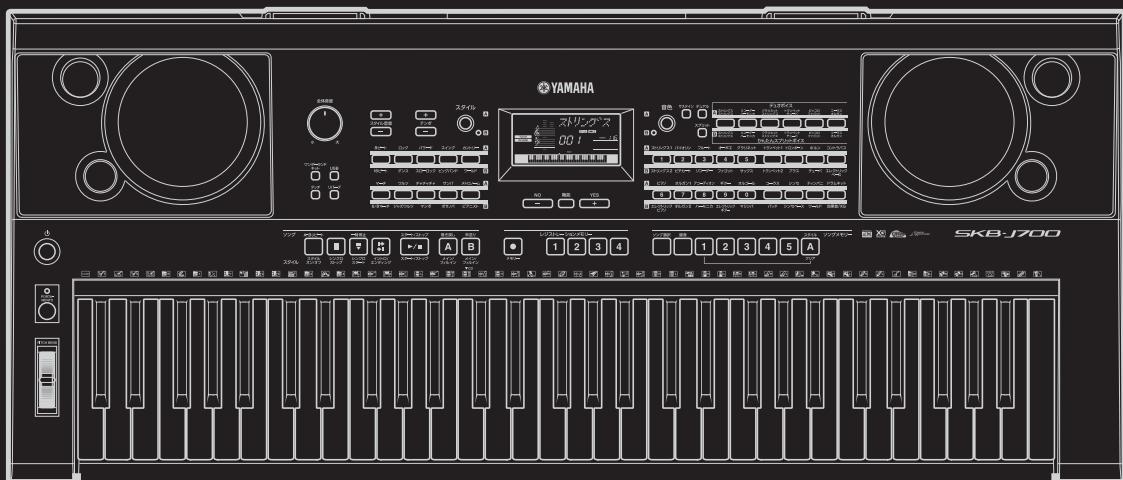




学校用デジタルキーボード

**SKB-J700**



**取扱説明書**

GENERAL  
MIDI

XG  
XG Lite

STYLE  
FILE

STEREO  
SAMPLED  
PIANO

TOUCH  
RESPONSE

USB

JA

このたびは、ヤマハ学校用デジタルキーボードSKB-J700をお選びいただきまして、誠にありがとうございます。ご使用にあたりましては、本書をご一読のうえ、本機の機能を十分にご活用いただき、末永くご愛用いただきますようお願い申し上げます。お読みになったあとも、いつでもご覧になれるところに大切に保管してください。

ご使用の前に、必ず4~7ページの「安全上のご注意」をよくお読みください。

## 取扱説明書について

この楽器の取扱説明書は、以下のように構成されています。

### ■冊子マニュアル



#### 取扱説明書(本書)

この楽器の使い方を説明しています。



#### かんたん操作ガイド

基本的な操作を説明しています。

### ■電子マニュアル(PDF形式)



#### MIDIリファレンス(ウェブサイトからダウンロード)

MIDIデータフォーマットやMIDIインプリメンテーションチャートなど、MIDIに関する資料が掲載されています。下記ヤマハ ダウンロードのウェブサイトで、「モデル名から検索」のテキストボックスに「SKB-J700」と入力し「検索」をクリックします。

<http://download.yamaha.com/jp/>

### 付属品(お確かめください)

- 取扱説明書(本書)
- 譜面立て
- 電源アダプター
- エクスプレッションペダル(14ページ)
- 保証書
- かんたん操作ガイド

# 目次

取扱説明書について .....	2	
付属品(お確かめください) .....	2	
安全上のご注意 .....	4	
SKB-J700の特長 .....	8	
対応フォーマットと機能 .....	9	
<b>各部の名前と機能</b>	<b>10</b>	
<b>画面表示について</b>	<b>12</b>	
<b>演奏の準備</b>	<b>13</b>	
電源の準備.....	13	
ヘッドフォン/外部スピーカーを使う .....	14	
フットスイッチを使う .....	14	
エクスプレッションペダルを使う .....	14	
電源を入れる .....	14	
譜面立ての取り付け方 .....	14	
<b>いろいろな音色で弾いてみよう</b>	<b>15</b>	
音色を選んでみよう .....	15	
いろいろな音色で弾いてみよう .....	16	
2つの音色を重ねて弾いてみよう(デュアル).....	18	
左手と右手で違う音色で弾いてみよう(スプリット)...	19	
ワンダーランドキットで遊ぼう .....	20	
<b>スタイルを使って弾いてみよう</b>	<b>21</b>	
スタイルのリズムを選んで鳴らしてみよう .....	21	
スタイルに合わせて演奏してみよう .....	22	
コードの押さえ方 .....	24	
スタイルを使いこなそう .....	25	
<b>便利な機能</b>	<b>27</b>	
鍵盤を弾く強さで音量を変える(タッチレスポンス) ...	27	
音の高さを変える(移調：トランスポーズ).....	27	
音の高さを微調整する(チューニング).....	27	
ボルタメントを使う .....	27	
ピッチベンドを使う .....	28	
リバーブ(残響)効果をかける .....	28	
サステイン(余韻)をつける .....	29	
コーラス効果をつける .....	29	
ハーモニー効果をつける .....	29	
<b>演奏を録音しよう</b>	<b>30</b>	
録音する .....	30	
トラックを選んで録音する.....	31	
ユーザーソングを消去する.....	32	
<b>ソングを鳴らしてみよう</b>	<b>33</b>	
ソングを選んで聞く .....	33	
ソングの再生をコントロールする .....	34	
<b>機能設定</b>	<b>36</b>	
<b>好みのパネル設定を記録しよう (レジストレーションメモリー)</b>	<b>40</b>	
パネル設定をレジストレーションメモリーに 記録する .....	40	
記録したパネル設定を呼び出す .....	41	
<b>USBフラッシュメモリーを使う</b>	<b>42</b>	
USBフラッシュメモリーを接続する.....	42	
USBフラッシュメモリーの使い方.....	43	
<b>コンピューターとデータを送受信する</b>	<b>49</b>	
コンピューターと接続する.....	49	
演奏情報を送受信する .....	50	
ミュージックソフトダウンローダーを使って データを送受信する .....	50	
<b>バックアップと初期化</b>	<b>51</b>	
バックアップデータ .....	51	
初期化 .....	51	
<b>付録</b>		
音色リスト .....	52	
ドラムキットリスト .....	56	
スタイルリスト .....	60	
エフェクトタイプリスト .....	61	
アルペジオタイプリスト .....	62	
メッセージリスト .....	63	
困ったときは .....	64	
仕様一覧 .....	65	
索引 .....	66	

# 安全上のご注意

ご使用の前に、必ずこの「安全上のご注意」をよくお読みください。

ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくご使用いただき、お客様やほかの方々への危害や財産への損害を未然に防止するためのものです。必ずお守りください。

お子様がご使用になる場合は、保護者の方が以下の内容をお子様にご徹底くださいますようお願いいたします。  
お読みになったあとは、使用される方がいつでも見られる所に必ず保管してください。

## ■ 記号表示について

この製品や取扱説明書に表示されている記号には、次のような意味があります。

	「ご注意ください」という注意喚起を示します。
	～しないでくださいという「禁止」を示します。
	「必ず実行」してくださいという強制を示します。

## ■ 「警告」と「注意」について

以下、誤った取り扱いをすると生じることが想定される内容を、危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、「警告」と「注意」に区分して掲載しています。



この表示の欄は、「死亡する可能性または重傷を負う可能性が想定される」内容です。



この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害が発生する可能性が想定される」内容です。



### 電源 / 電源アダプター



電源コードをストーブなどの熱器具に近づけたり、無理に曲げたり、傷つけたりしない。

また、電源コードに重いものをのせない。

電源コードが破損し、感電や火災の原因になります。



電源は必ず交流100Vを使用する。

エアコンの電源など交流200Vのものがあります。  
誤って接続すると、感電や火災のおそれがあります。

必ず実行



電源アダプターは、必ず指定のもの(65ページ)を使用する。

異なる電源アダプターを使用すると、故障、発熱、火災などの原因になります。

必ず実行



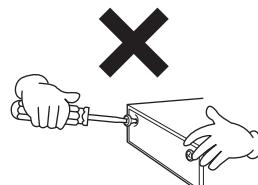
電源プラグにほこりが付着している場合は、ほこりをきれいに拭き取る。  
感電やショートのおそれがあります。

必ず実行

### 分解禁止



この製品の内部を開けたり、内部の部品を分解したり改造したりしない。  
感電や火災、けが、または故障の原因になります。



## 水に注意



本体の上に花瓶や薬品など液体の入ったものを置かない。また、浴室や雨天時の屋外など湿気の多いところで使用しない。

禁止

内部に水などの液体が入ると、感電や火災、または故障の原因になります。入った場合は、すぐに電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いた上で、お買い上げの販売店または巻末のヤマハ修理ご相談センターに点検をご依頼ください。



ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない。

感電のおそれがあります。

禁止

## 火に注意



本体の上にろうそくなど火気のあるものを置かない。

ろうそくなどが倒れたりして、火災の原因になります。

禁止

## 電池



電池を分解しない。

電池の中のものに触れたり目に入ったりすると、化学やけどのおそれがあります。

禁止



電池を火の中に入れない。

破裂するおそれがあります。

禁止



使い切りタイプの電池は、充電しない。

充電すると液漏れや破裂の原因になります。

禁止



電池を金属製のネックレスやヘアピン、コイン、鍵などと一緒に持ち運んだり、保管しない。

電池がショートし、発熱、破裂、火災のおそれがあります。

禁止



指定(65ページ)以外の電池を使用しない。

火災、発熱、液漏れの原因になります。

禁止

複数の電池を使う場合、同じメーカーの同じ種類、同じ品番の新しい電池を使用する。

種類やメーカー、品番の異なる電池と一緒に使用したり、新しい電池と古い電池と一緒に使うと、火災、発熱、液漏れの原因になります。

電池はすべて+ / -の極性表示どおりに正しく入れる。

正しく入れていない場合、発熱、火災、液漏れのおそれがあります。

長時間使用しない場合や電池を使い切った場合は、電池を本体から抜いておく。

電池が消耗し、電池から液漏れが発生し、本体を損傷するおそれがあります。

充電式ニッケル水素電池を使用する場合は、電池の取扱説明書の指示に従う。

電池に付属の取扱説明書をよく読んで、正しくご使用ください。また、充電池の充電は、必ず専用の充電器をご使用ください。専用器以外を使用すると、電池が発熱、液漏れ、破裂するおそれがあります。

電池は子供の手の届くところに置かない。

お子様が誤って飲み込むおそれがあります。また、電池の液漏れなどにより炎症を起こすおそれがあります。

電池が液漏れした場合は、漏れた液に触れない。

失明や化学やけどのおそれがあります。万一液が目や口に入ったり皮膚についたりした場合は、すぐに水で洗い流し、医師にご相談ください。

## 異常に気づいたら



下記のような異常が発生した場合、すぐに電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜く。(電池を使用している場合は、電池を本体から抜く。)

- ・電源コード/プラグがいたんだ場合
- ・製品から異常なにおいや煙が出た場合
- ・製品の内部に異物が入った場合
- ・使用中に音が出なくなった場合

そのまま使用を続けると、感電や火災、または故障のおそれがあります。至急、お買い上げの販売店または巻末のヤマハ修理ご相談センターに点検をご依頼ください。

# ⚠ 注意

## 電源 / 電源アダプター



たこ足配線をしない。

音質が劣化したり、コンセント部が異常発熱して火災の原因になることがあります。

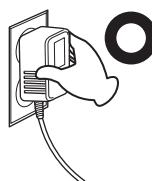
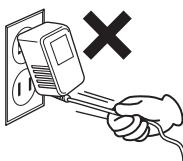
禁止



電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに、必ず電源プラグを持って引き抜く。

電源コードが破損して、感電や火災の原因になることがあります。

必ず実行



長期間使用しないときや落雷のおそれがあるときは、必ずコンセントから電源プラグを抜く。

必ず実行

感電や火災、故障の原因になることがあります。

## 設置



不安定な場所に置かない。

本体が転倒して故障したり、お客様やほかの方々がけがをしたりする原因になります。

禁止



本体を移動するときは、必ず電源コードなどの接続ケーブルをすべて外した上で行なう。

コードをいためたり、お客様やほかの方々が転倒したりするおそれがあります。

必ず実行



この製品を電源コンセントの近くに設置する。

電源プラグに容易に手の届く位置に設置し、異常を感じた場合にはすぐに電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。また、電源スイッチを切った状態でも微電流が流れています。

この製品を長時間使用しないときは、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

必ず実行



指定のスタンドを使用する。また、付属のネジがある場合は必ずそれを使用する。

本体が転倒し破損したり、内部の部品を傷つけたりする原因になります。

必ず実行

## 接続



必ず実行

すべての機器の電源を切った上で、ほかの機器と接続する。また、電源を入れたり切ったりする前に、機器のボリュームを最小にする。  
感電、聴力障害または機器の損傷の原因になります。



必ず実行

演奏を始める前に機器のボリュームを最小にして、演奏しながら徐々にボリュームを上げて、適切な音量にする。

聴力障害または機器の損傷の原因になります。

## 取り扱い



本体のすき間に手や指を入れない。  
お客様がけがをするおそれがあります。

禁止



パネル、鍵盤のすき間から金属や紙片などの異物を入れない。

感電、ショート、火災、故障や動作不良の原因になることがあります。

禁止



本体の上にのったり重いものをのせたりしない。また、ボタンやスイッチ、入出力端子などに無理な力を加えない。

本体が破損したり、お客様やほかの方々がけがをしたりする原因になります。

禁止



大きな音量で長時間ヘッドフォンを使用しない。

聴覚障害の原因になります。

禁止



- データが破損したり失われたりした場合の補償はいたしかねますので、ご了承ください。
- 不適切な使用や改造により故障した場合の保証はいたしかねます。

使用後は、必ず電源スイッチを切りましょう。

[**Off**] (スタンバイ / オン) スイッチを切った状態でも微電流が流れています。[**On**] (スタンバイ / オン) スイッチが切れているときの消費電力は、最小限の値で設計されています。この製品を長時間使用しないときは必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。使用済みの電池は、各自治体で決められたルールに従って廃棄しましょう。

## 注記(ご使用上の注意)

製品の故障、損傷や誤動作、データの損失を防ぐため、以下の内容をお守りください。

### ■ 製品の取り扱い/お手入れに関する注意

- ・ テレビやラジオ、ステレオ、携帯電話など他の電気製品の近くで使用しないでください。楽器本体またはテレビやラジオなどに雑音が生じる原因になります。
- ・ 直射日光のある場所(日中の車内など)やストーブの近くなど極端に温度が高くなるところ、逆に温度が極端に低いところ、また、ほこりや振動の多いところで使用しないでください。本体のパネルが変形したり、内部の部品が故障したり、動作が不安定になったりする原因になります(5℃～40℃の範囲で動作することを確認しています)。
- ・ 本体上にビニール製品やプラスチック製品、ゴム製品などを置かないでください。本体のパネルや鍵盤が変色/変質する原因になります。
- ・ 手入れするときは、乾いた柔らかい布をご使用ください。ベンジンやシンナー、洗剤、化学ぞうきんなどを使用すると、変色/変質する原因になりますので、使用しないでください。

### ■ データの保存に関する注意

この楽器の一部のデータ(51ページ)は自動的に保存されるため、電源を切ってもデータは消えません。ただし保存したデータは故障や誤操作などのために失われることがあります。大切なデータは、コンピューター(50ページ)やUSBフラッシュメモリー(43ページ)など、外部メディアに保存してください。

保存したUSB記憶装置の万一の事故に備えて、大切なデータはコンピューターや予備のUSBフラッシュメモリーにバックアップとして保存されることをおすすめします。

## お知らせ

### ■ データの著作権に関するお願い

- ・ ヤマハ(株)および第三者から販売もしくは提供されている音楽/サウンドデータは、私的使用のための複製など著作権法上問題にならない場合を除いて、権利者に無断で複製または転用することを禁じられています。ご使用時には、著作権の専門家にご相談されるなどご配慮をお願いします。
- ・ この製品は、ヤマハ(株)が著作権を有する著作物やヤマハ(株)が第三者から使用許諾を受けている著作物を内蔵または同梱しています。その著作物とは、すべてのコンピュータープログラムや、伴奏スタイルデータ、MIDIデータ、WAVEデータ、音声記録データ、楽譜や楽譜データなどのコンテンツを含みます。ヤマハ(株)の許諾を受けることなく、個人的な使用の範囲を超えて上記プログラムやコンテンツを使用することについては、著作権法等に基づき、許されていません。

### ■ 取扱説明書の記載内容に関するお知らせ

- ・ この取扱説明書に掲載されているイラストや画面は、すべて操作説明のためのものです。したがって、実際の仕様と異なる場合があります。
- ・ Windowsは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。
- ・ MacまたはMacintoshは、米国および他の国々で登録されたApple Inc.の商標です。
- ・ MIDIは社団法人音楽電子事業協会(AMEI)の登録商標です。
- ・ その他、本書に記載されている会社名および商品名等は、各社の登録商標または商標です。

## SKB-J700の特長

### わかりやすい表示と簡単操作

日本語表記の操作パネルとカタカナ表示によるディスプレイで、小学校低学年の児童でも操作しやすいデザインです。また、音色名やスタイル(リズム)名のボタンを押すだけで目的の音色やスタイルが最適な設定で呼び出せるダイレクトセレクトスイッチ機能により、操作に迷うことはありません。



### 豊富な音色とスタイルを搭載

ヤマハ独自の「AWMステレオサンプリング音源」を搭載。ヤマハのコンサートグランドピアノからサンプリングしたリアルな響きのピアノ音色をはじめとした、多彩な楽器音や効果音など668音色を内蔵しています。さらに演奏を華やかに演出するスタイル(自動伴奏)を160種類内蔵し、さまざまなジャンルのリズムに合わせた演奏をお楽しみいただけます。



### 演奏の録音/再生/保存が可能

ご自分の演奏を楽器に保存することができます。また、USB端子を搭載しているので、演奏データのUSBフラッシュメモリーへの保存(SMF)や、コンピューターとの間での演奏データのやりとりが簡単にできます。さらにXG lite対応(\*1)の電子楽器と演奏データをやりとりできます。

\*1 : 「XG lite」は「XG」の簡易版です。「XG lite」ではコントロールできるパラメーターやエフェクトに一部制限があるため、「XG」のソングデータを再生した際、元のデータと異なって聞こえる場合があります。



### 演奏を楽しくする多彩な機能

メトronomeや録音機能に加え、鍵盤を左右に2つに分け2人で演奏できる機能(デュオボイス)や、音色やリバーブ(残響効果)などのパネル設定を保存しておき、ワンタッチで呼び出すことができるレジストレーションメモリーなど、演奏時に便利な機能を搭載しています。



### 電池駆動だからいろいろな場所でも使える

61鍵盤のポータブルサイズなので、簡単に持ち運びできます。また付属の電源アダプターに加え、電池(単3電池×6本)でも使用できるため、電源がない場所でも演奏できます。アルカリ乾電池/マンガン乾電池に加えてニッケル水素電池(充電池)にも対応しています。



## 対応フォーマットと機能



### GMシステムレベル1

「GMシステムレベル1」は、メーカーと機種が異なる音源でも、ほぼ同じ系統の音色で演奏が再現されることを目的に設けられた、音源の音色配列やMIDI機能に関する一定の基準のことです。 「GMシステムレベル1」に対応した音源やソングデータには、このGMマークが付いています。



### XGライト

「XGLite」はヤマハの高品位な音源フォーマットである「XG」の簡易(ライト)版です。 「XGLite」マークの付いた音源で「XG」のソングデータを再生できます。ただし、「XGLite」ではコントロールできるパラメーターやエフェクトなどに一部制限があるので、「XG」の元データと異なって聞こえる場合があります。



### スタイルファイル

スタイルファイルルフォーマット(SFF)とは、広範囲のコードタイプに対応した自動伴奏機能に関する伴奏スタイルのファイルフォーマットです。



### ステレオサンプリングピアノ

最新のAWM (Advanced Wave memory)技術を使ってサンプリングしたグランドピアノの音色を内蔵、リアルで重厚な響きを実現しました。



### タッチレスポンス

鍵盤を弾く強さで、演奏音量を変えられます。

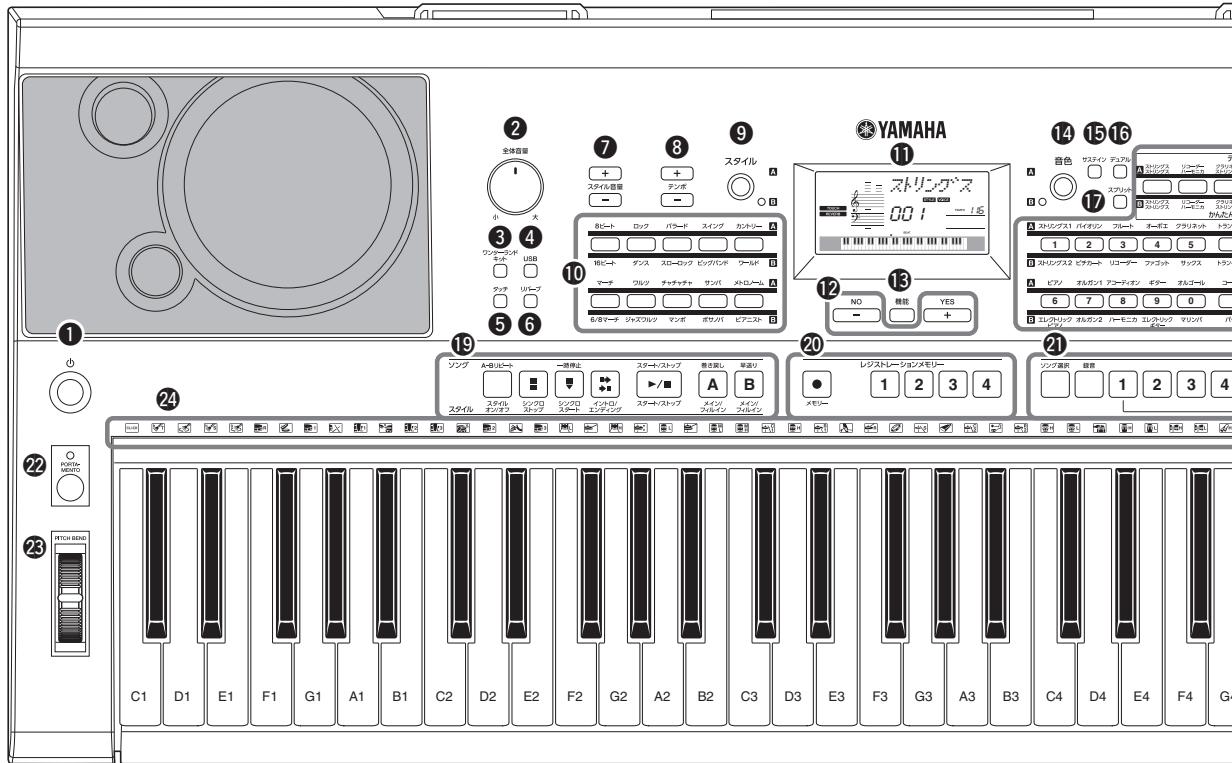


### USB

Universal Serial Bus(ユニバーサルシリアルバス)の略で、コンピューターと周辺機器を接続するためのシリアルインターフェースです。コンピューターの電源を入れたままで周辺機器との接続が可能です。

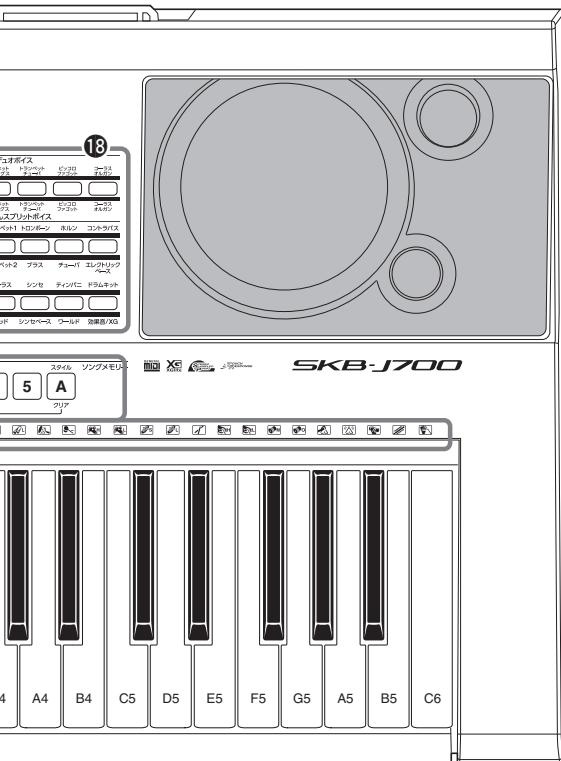
# 各部の名前と機能

## フロントパネル



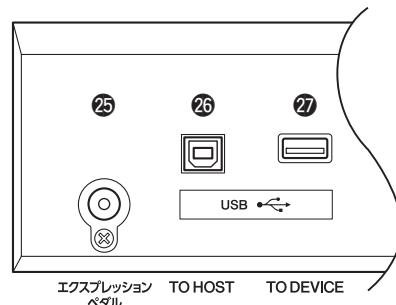
- ① [電源] (スタンバイ/オン)スイッチ ..... 14ページ  
電源のスタンバイ/オンを切り替えます。
- ② [全体音量] ダイヤル ..... 14ページ  
音量を調節します。
- ③ [ワンドラーランドキット] ボタン ..... 20ページ  
鍵盤を弾くと打楽器音や動物の鳴き声などが鳴る「ワンドラーランドキット」が音色に選ばれます。
- ④ [USB] ボタン ..... 33、43ページ  
USBフラッシュメモリー内の曲の再生やデータのやり取りをします。
- ⑤ [タッチ] ボタン ..... 27ページ  
タッチレスポンスのオン/オフを切り替えます。
- ⑥ [リバーブ] ボタン ..... 28ページ  
リバーブ(残響)のオン/オフを切り替えます。
- ⑦ スタイル音量[+], [-]ボタン ..... 26ページ  
スタイルの音量を調節します。
- ⑧ テンポ[+], [-]ボタン ..... 26、35ページ  
ソングやスタイルのテンポを調節します。
- ⑨ [スタイル] ボタン ..... 21ページ  
スタイルのカテゴリーを切り替えます。
- ⑩ スタイルカテゴリー ボタン ..... 21ページ  
スタイルのカテゴリーを選びます。

- ⑪ 画面 ..... 12ページ  
楽器の設定状態を表示します。
- ⑫ [-/NO]、[+/YES] ボタン ..... 36ページ  
項目を選んだり値を設定したりします。
- ⑬ [機能] ボタン ..... 36ページ  
機能設定画面を呼び出し、設定します。
- ⑭ [音色] ボタン ..... 15ページ  
音色のカテゴリーを切り替えます。
- ⑮ [サステイン] ボタン ..... 29ページ  
音にサステイン(余韻)を付けます。
- ⑯ [デュアル] ボタン ..... 18ページ  
2つの音色を重ねます。
- ⑰ [スプリット] ボタン ..... 19ページ  
鍵盤を左手側と右手側の2つに分け、別々の音色で演奏します。
- ⑱ [音色カテゴリー] ボタン ..... 15ページ  
音色のカテゴリーを選びます。
- ⑲ ソング/スタイルコントロールボタン ..... 34ページ  
ソング/スタイルの再生をコントロールします。  
ソングを選んだとき、ボタンの上に印刷された機能になります。 ..... 21、25ページ  
スタイルを選んだとき、ボタンの下に印刷された機能になります。

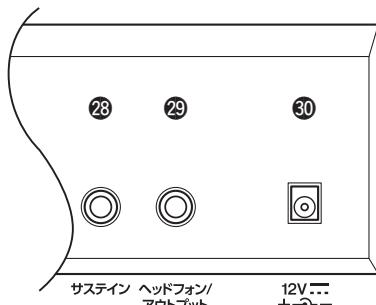


- ⑯ レジストレーションメモリー ボタン ..... 40ページ  
パネルの設定状態を登録/呼び出します。
- ⑰ ソングメモリー ボタン ..... 30、33ページ  
演奏を録音します。また、ソングを選択したり、ト  
ラックをミュートしたりするときも使います。
- ⑱ [ポルタメント] (PORTAMENTO) ボタン ..... 27ページ  
ポルタメント(次の音へなめらかに移る)機能をオン/  
オフします。
- ⑲ [ピッチベンド] (PITCH BEND) ホイール ..... 28ページ  
鍵盤で弾いた音の高さをなめらかに上下します。
- ⑳ ドラムキットアイコン ..... 56ページ  
ドラムキット音色の「182 スタンダードキット1」を  
選んだときに、各鍵盤に割り当てられる打楽器のイラ  
ストです。

## リアパネル



エクスプレッションペダル TO HOST TO DEVICE



サステイン ヘッドフォン/アウトプット 12V DC

- ㉑ [エクスプレッションペダル] 端子 ..... 14ページ  
付属のエクスプレッションペダルを接続します。
- ㉒ USB [TO HOST] 端子 ..... 49ページ  
この楽器とコンピューターを接続します。
- ㉓ USB [TO DEVICE] 端子 ..... 42ページ  
USBフラッシュメモリーを接続します。
- ㉔ [サステイン] 端子 ..... 14ページ  
別売のフットスイッチやフットペダルを接続します。
- ㉕ [ヘッドフォン/アウトプット] 端子 ..... 14ページ  
ヘッドフォン/外部スピーカーを接続します。
- ㉖ DC IN 端子 ..... 13ページ  
付属の電源アダプターを接続します。

# 画面表示について

画面には、ソング、スタイル、音色など、基本的な設定状態が表示されます。  
また、各機能のオン/オフ状態がアイコンなどで表示されます。

The diagram illustrates the various screen displays of the keyboard and their meanings:

- Top Left Panel:** Shows battery status (Battery (13 pages)) and USB connection status (USB (43 pages)).
- Top Right Panel:** Shows function codes (FUNCTION 003), tempo (TEMPO 001), measure (MEASURE 1), and a code icon (コード).
- Middle Left Panel:** Shows various function buttons and their descriptions:
  - SPLIT (スプリット (19ページ))
  - DUAL (デュアル (18ページ))
  - HARMONY (ハーモニー (29ページ))
  - ARPEGGIO (アルペジオ (17ページ))
  - TOUCH (タッチレスポンス (27ページ))
  - REVERB (リバーブ (28ページ))
  - SUSTAIN (サステイン (29ページ))
  - ACMP ON (スタイル (自動伴奏) (23ページ))
  - SYNC STOP (シンクロストップ (25ページ))

These are indicated to be displayed when the corresponding functions are set to On.
- Middle Right Panel:** Shows song track information (ソングトラック (34ページ)) and a song track icon (ソングトラック).
- Bottom Center Panel:** Shows the main display area with a piano keyboard, musical notes, and various control buttons like SONG, STYLE, VOICE, and REGIST MEMORY.
- Bottom Left Panel:** Shows note and keyboard displays:
  - 音符表示 (Note Display):** Shows musical notes on a staff with '8va' markings.
  - 鍵盤表示 (Keyboard Display):** Shows a simplified keyboard icon.

**NOTE:**

  - 1音でもオクターブ上や下の音が存在する場合は、五線譜の上または下に「8va」が表示されます。
  - 表示の制限により、一部のコードではすべての構成音が表示されない場合があります。
- Bottom Right Panel:** Shows song, style, and voice controls:
  - ソング (Song):** Song mode indicator (SONG).
  - スタイル (Style):** Style mode indicator (STYLE).
  - 音色 (Voice):** Voice mode indicator (VOICE).

Registers 1, 2, 3, and 4 are also shown.

# 演奏の準備

## 電源の準備

この楽器は電源として電源アダプターか電池をご使用になれます。基本的には電源アダプターの使用をおすすめします。「安全上のご注意」(4~7ページ)をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。

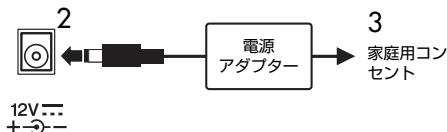
### 家庭用コンセントから電源をとるときは

- 1 楽器の電源が切れていることを確認してください。
- 2 電源アダプターのDCプラグをリアパネルのDC IN端子にさし込みます。

#### △警告

- 電源アダプターは、必ず付属のもの(65ページ)をお使いください。他の電源アダプターの使用は故障、発熱、発火などの原因になります。このような場合は、保証期間内でも保証いたしかねる場合がございますので、充分にご注意ください。

- 3 電源アダプターのACプラグを家庭用(AC100V)コンセントにさし込みます。



#### △注意

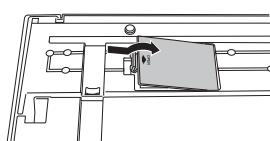
- 電源プラグに容易に手の届く位置に設置し、異常を感じた場合にはすぐに電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。また、電源スイッチを切った状態でも微電流が流れています。この製品を長時間使用しないときは、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

### 電池を使うときは

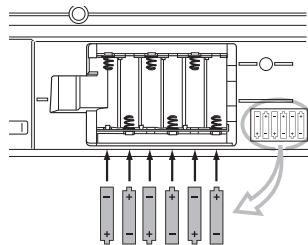
市販の単3電池6本をご用意ください。

アルカリ乾電池、マンガン乾電池、または充電式ニッケル水素電池(充電池)をお使いいただけますが、マンガン乾電池は、電池の消耗が速いので、アルカリ乾電池、または充電池のご使用をおすすめします。

- 1 楽器の電源が切れていることを確認してください。
- 2 楽器を柔らかい布などの上に裏返して置き、電池プラグを外します。



- 3 市販の電池を6本入れます。イラストに合わせて、向きを間違えないように入れてください。



- 4 電池プラグをしっかりと閉めます。

#### 注記

- コンピューターやUSBフラッシュメモリーを接続し、データの送受信を行なう場合は、電源アダプターをご使用ください。送受信中に電池が切れた場合、送受信中のデータが失われますので、ご注意ください。
- 電池が入っていて電源がオンのときに、電源アダプターを抜き差しすると、電源が切れことがあります。電源が切れると録音中や転送中のデータが失われますので、ご注意ください。

#### NOTE

- 充電池の充電は、必ず専用の充電器をお使いください。この楽器では、充電できません。
- 電池が本体に入っている状態で、電源アダプターを本体に差し込むと、電源アダプターから電源が供給されます。

### ■ 電池タイプの設定

お使いの電池の種類に合わせて、本体上で設定を切り替えてください。設定は、電源を入れたあと(14ページ)、「機能設定」(39ページ、機能番号038)で切り替えます。初期設定は、アルカリ乾電池/マンガン乾電池です。電池を交換した場合は、必ずこの設定を確認してください。

#### 注記

- 電池の種類の設定を間違えると、充電池の電池の劣化を早めたり、電池の使用時間が短くなります。正しい設定でお使いください。

### ■ 電池の残量表示

電池を使って楽器を使用している場合、画面左上に電池の残量が表示されます。



□ : 電池残量がありません。電源が切れます。

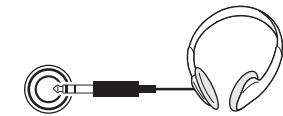
■□ : 電池残量が少なくなっています。充電池の場合は早めの充電を、乾電池の場合は早めの交換をおすすめします。なお、電池残量が少なくなると、音量が小さくなったり音質が劣化したり、また正常に動かなくなる場合があります。

■■□ : 電池の残量が十分にあります。

#### NOTE

- 電池が楽器にセットされていても、電源アダプターがコンセントに接続されている場合は、電源アダプターで動作しているため、画面に電池残量は表示されません。

## ヘッドフォン/外部スピーカーを使う

ヘッドフォン/  
アウトプット

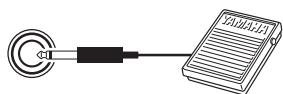
別売のヘッドフォン(ステレオ標準プラグ)を[ヘッドフォン/アウトプット]端子に接続します。[ヘッドフォン/アウトプット]端子は外部出力端子にもなります。[ヘッドフォン/アウトプット]端子とキーボードアンプ、ステレオ、ミキシングコンソール、テープレコーダーなどの入力端子を接続すれば、楽器の演奏を外部機器で鳴らすことができます。

この端子にプラグをさし込むと、自動的に楽器のスピーカーから音が出なくなります。

### △ 注意

- 大きな音量で長時間ヘッドフォンを使用しないでください。聴覚障害の原因になります。
- 外部機器と接続する場合は、すべての機器の電源を切ったあとで接続してください。感電、または機器損傷のおそれがあります。また、再生するスピーカーなどの損傷を防ぐため、外部機器の音量を最小にしてから接続してください。

## フットスイッチを使う



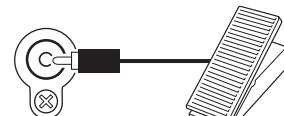
サステイン

別売のフットスイッチ(FC5またはFC4)をリアパネルの[サステイン]端子に接続すると、サステインのオン/オフを足元で切り替えられます。サステインをオンにすると、演奏音に自然な余韻が付けられます。

### NOTE

- [サステイン]端子へのフットスイッチの抜きさしは、電源を切った状態で行なってください。
- フットスイッチを踏んだ状態で電源を入れないでください。フットスイッチのオン/オフ動作が逆になります。
- サステインのオン/オフは、メイン音色およびデュアル音色に機能します。スプリット音色には機能しません。

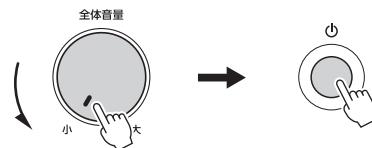
## エクスプレッションペダルを使う

エクスプレッション  
ペダル

付属のエクスプレッションペダルをリアパネルの[エクスプレッションペダル]端子へ接続します。ペダルの踏み込み具合で演奏の音量を調節できます。つま先側へ踏み込むほど音量が大きくなり、かかと側へ踏み込むほど音量が小さくなります。

## 電源を入れる

[全体音量]ダイアルを左に回し、音量を最小にしてから、[](スタンバイ/オン)スイッチを押して電源を入れます。鍵盤を弾いて確かめながら、[全体音量]ダイアルを少しずつ右に回して音量を上げてください。もう一度[](スタンバイ/オン)スイッチを押す(1秒)と、電源が切れます。



### △ 注意

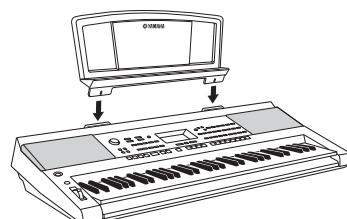
- [](スタンバイ/オン)スイッチが切れた状態でも微電流が流れています。楽器を長時間使用しないときや落雷のおそれがあるときは、必ずコンセントからプラグを抜いておいてください。また、電池を使用している場合は、電池を楽器から取り外しておいてください。

### NOTE

- 音量を最大にして使用した場合、本体からびりつく音が発生したり音に歪みが生じたりすることがあります。その場合は、[全体音量]ダイアルを左回し、音量を下げ適切な位置でご使用ください。

## 譜面立ての取り付け方

図のように、楽器のスロットに譜面立てをさし込みます。



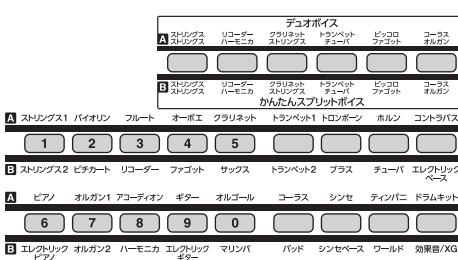
# いろいろな音色で弾いてみよう

この楽器には、ピアノはもちろん、ストリングス、ギター、クラリネットといったいろいろな音色が用意されています。音色名と番号は52ページの音色リストをご覧ください。

## 音色を選んでみよう

### 1 選びたい音色のカテゴリーボタンを押します。

カテゴリー内の音色が呼び出されます。



### 2 Bグループの音色を選びたい場合は、もう一度[音色]ボタンを押してランプをつけます。

Aグループの音色名は各ボタンの上側に、Bグループの音色名は下側に印刷されています。[音色]ボタンを押すたびにAグループとBグループが切り替わります。

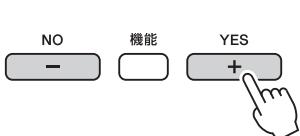


### 3 弾いてみましょう。



## 音色カテゴリー内の音を選ぶ

上の手順1、2で音色カテゴリーを選んだあと、[−/NO]/[+/YES]ボタンを使って、選びたい音色を指定します。



## 音色番号を直接指定して音色を選ぶ

画面に「VoiceNo. on」と表示されるまで、[ドラムキット]ボタン(音色カテゴリーボタンの一番下の段の右端)を押したままにします。表示されたら、数字が刻印された音色カテゴリーボタン(数字入力ボタン)を押して、選びたい音色の番号(3ケタ)を入力します(次ページのイラスト参照)。音色番号は、音色リスト(52ページ)をご覧ください。

[−/NO]/[+/YES]ボタンで前の番号/次の番号の音色を選ぶことができます。カテゴリーが変わっても、番号の順にすべての音色から選ぶことができます。

### NOTE

- 音色のカテゴリーボタンを押すと、前回そのカテゴリーで選んだ音色が呼び出されます。カテゴリーの先頭の音色を呼び出すには、[−/NO]ボタンと[+/YES]ボタンを同時に押します。

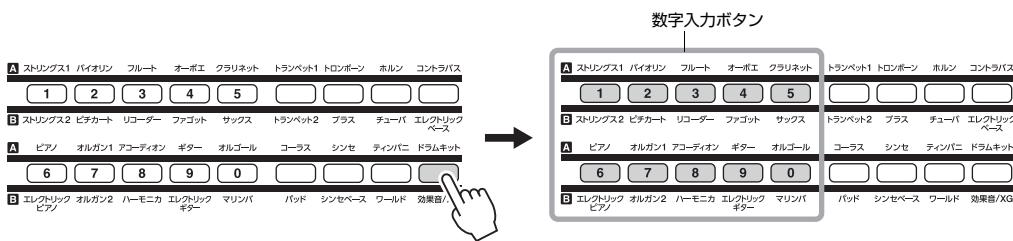
### NOTE

- メトロノームに合わせて演奏したい場合は、スタイルの[メトロノーム]を選んで再生します(22ページ)。

### NOTE

- 「デュオボイス」と「かんたんスプリットボイス」は、カテゴリー内の音色はありません。

## いろいろな音色で弾いてみよう

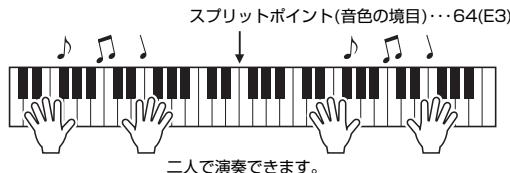
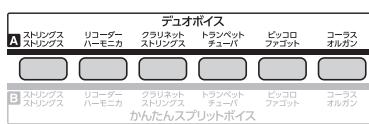


[音色]ボタンを押すと、通常の音色選択の状態(「VoiceNo. oFF」表示)に戻ります。

## いろいろな音色で弾いてみよう

### 鍵盤を2つに分けて2人同時に演奏する(デュオボイス)

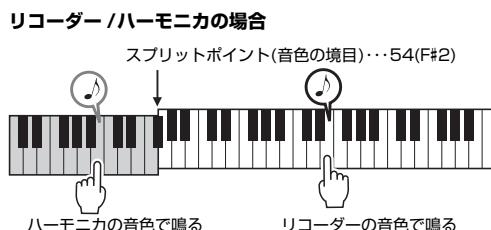
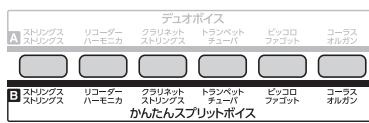
デュオボイスの音色を選ぶと、鍵盤を左と右に分けて、2人同時に演奏することができます。スプリットポイント(初期設定:64(E3))を含んで左側の鍵盤にはパネルに印刷された2音色の下段の音色が選ばれ、スプリットポイントより右側の鍵盤には上段の音色が選ばれます。



デュオボイスを選ぶと、自動的にスプリットがオンに設定されます。この状態で、他の音色を選びと右側の音色が変更されます。デュオボイスを終了するには、[スプリット]ボタンを押してスプリットを解除します。

### 右手と左手で違う設定で弾く(かんたんスプリットボイス)

かんたんスプリットボイスの音色を選ぶと、鍵盤の左側と右側それぞれ違う設定になります。右手と左手で違う音色で演奏したりするときに便利です。スプリットポイント(初期設定:54(F#2))を含んで左側の鍵盤にはパネルに印刷された2音色の下段の音色が選ばれ、スプリットポイントより右側の鍵盤には上段の音色が選ばれます。



かんたんスプリットボイスを選ぶと、自動的にスプリットがオンに設定されます。

この状態で、他の音色を選びと右手側の音色が変更されます。かんたんスプリットボイスを終了するには、[スプリット]ボタンを押してスプリットを解除します。

### ●デュオボイス/かんたんスプリットボイスの設定について

デュオボイス/かんたんスプリットボイスは音色のボタンを押したときに呼び出される設定がおすすめですが、次のような設定もできます。ただし、他のデュオボイス/かんたんスプリットボイスを選ぶと、設定は解除されますので、設定はレジストレーションメモリー(40ページ)に保存しておくことをおすすめします。

- 左側の鍵盤の音色も変更できます。音色の変更は、19ページ『スプリット音色を変更する』の手順と同じです。
- スプリットポイントを変更できます。(37ページ、機能番号018)
- 右側/左側のそれぞれのオクターブを変更できます。設定は[機能]ボタンで行ないます。右側のオクターブを変更したい場合は、「機能番号009メイン音色のオクターブ」、左側のオクターブを変更したい場合は、「機能番号020スプリット音色のオクターブ」で設定します。

## ドラムキットや効果音を鳴らす

音色カテゴリーの「ドラムキット」の音色および「効果音/XG」の一部の音色は、ドラム、パーカッションやさまざまな効果音です。これらの音色は鍵盤それぞれに異なる楽器音や効果音が割り当てられています。各鍵盤への音色の割り当ては「ドラムキットリスト」(56ページ)をご覧ください。

## アルペジオ音色

音色番号198~207はアルペジオ機能に対応した音色です。これらの音色をメイン音色に選ぶと、自動的にアルペジオ機能がオンになります。アルペジオ機能とは、鍵盤を押さえるだけで、分散和音が自動演奏される機能です。たとえばコード(和音)のドミソを押さえると、ド、ミ、ソの音を使ってさまざまな分散和音がフレーズのように生成されます。アルペジオのタイプ(62ページ『アルペジオタイプリスト』)を変えたり、押さえる鍵盤の数や位置を変えると、生成されるフレーズも変わります。



### NOTE

- アルペジオ機能に関する設定は変更できます。(38ページ、機能番号029~032)
- ハーモニーエフェクトをオンにすると、アルペジオ機能がオフになります。アルペジオ機能をオンにするには、もう一度アルペジオ音色を選び直してください。
- スプリットを設定している場合、アルペジオは左手側の音色にのみ機能します。メイン音色およびデュアル音色には機能しません。

## ワンタッチセッティング

スタイル(22ページ)を鳴らしながら演奏する際、どの音色を選んでよいか迷つたら、この機能をお使いください。15ページの『音色番号を直接指定して音色を選ぶ』の手順で音色番号「000」を選ぶと、現在選んでいるスタイルに最適な音色が自動的に選ばれます。

### NOTE

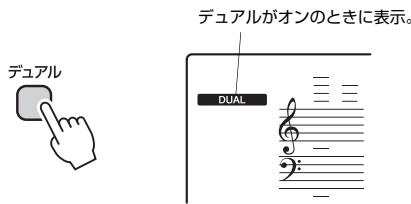
- ワンタッチセッティングは外部から読み込んだスタイル(47ページ)には機能しません。

## 2つの音色を重ねて弾いてみよう(デュアル)

鍵盤を弾いたときに、2つの音色を重ねて鳴らせます。15ページで選んだ音色をメイン音色、そこに重ねるもう一つの音色をデュアル音色と呼びます。



[デュアル]ボタンでデュアルのオン/オフを切り替えます。



### デュアル音色を変更する

デュアル音色は、現在のメイン音色に最適なものが自動的に選ばれますが、自分で選ぶこともできます。

1 [デュアル]ボタンを押しながら、重ねたいデュアル音色のカテゴリーボタンを押します。

「D. Voice」と表示され、デュアル音色の設定待ちの状態になります。デュアル音色設定中は「VOICE」アイコンは表示されません。

2 [−/NO]/[+/YES]ボタンで、重ねたいデュアル音色を選びます。

3 [音色]ボタンを押して、デュアル音色の設定画面を終了します。

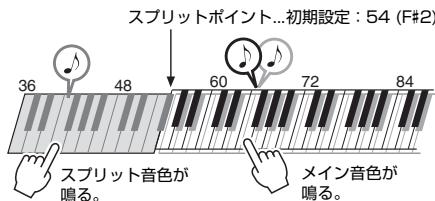
メイン音色名と「VOICE」アイコンが表示されます。

#### NOTE

- ・メイン音色を切り替えるとデュアル音色は初期設定に戻ります。
- ・デュアル時の音色設定は変更できます。(37ページ、機能番号012~016)

## 左手と右手で違う音色で弾いてみよう(スプリット)

スプリットポイントを境に鍵盤の右手側と左手側で違う音色で弾けます。右手側で鳴る音をメイン音色、左手側で鳴る音色をスプリット音色といいます。



## [NOTE]

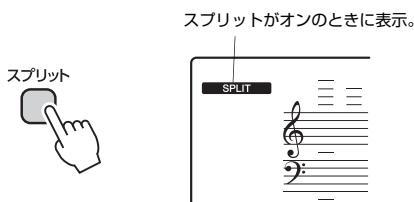
- デュアルがオンのときは、右手側でメイン音色とデュアル音色の両方が鳴ります。

## [NOTE]

- スプリットポイントは変更できます。(37ページ、機能番号018)

[スプリット]ボタンでスプリットのオン/オフを切り替えます。

スプリットがオンのときは左側の鍵盤を弾くと、スプリット音色が鳴ります。スプリットがオフの状態で、他の音色を選ぶと、右手側のメイン音色が変更されます。スプリット音色を鳴らしたくないときは、もう一度[スプリット]ボタンを押してスプリットをオフにします。



### スプリット音色を変更する

スプリット音色は、初期設定では「音色番号61 フィンガーベース」が選ばれていますが、自分で選ぶこともできます。

**1 [スプリット]ボタンを押したまま、選びたいスプリット音色のカテゴリーボタンを押します。**

「S. Voice」と表示され、スプリット音色の設定待ちの状態になります。スプリット音色設定中は「VOICE」アイコンは表示されません。

**2 [−/NO]/[+/YES]ボタンで、選びたいスプリット音色を選びます。**

**3 [音色]ボタンを押して、スプリット音色の設定画面を終了します。**  
メイン音色名と「VOICE」アイコンが表示されます。

## [NOTE]

- 右側のメイン音色は、スプリットがオンのときに他の音色を選ぶと変更されます。

### スプリットポイントを変更する

スプリットポイントは変更できます。(37ページ、機能番号018)

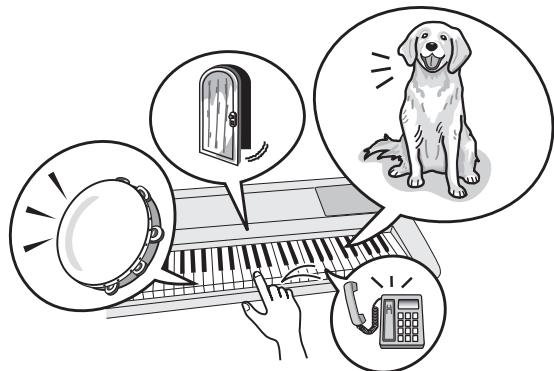
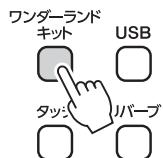
## [NOTE]

- スプリット時の音色設定は変更できます。(37ページ、機能番号017~022)

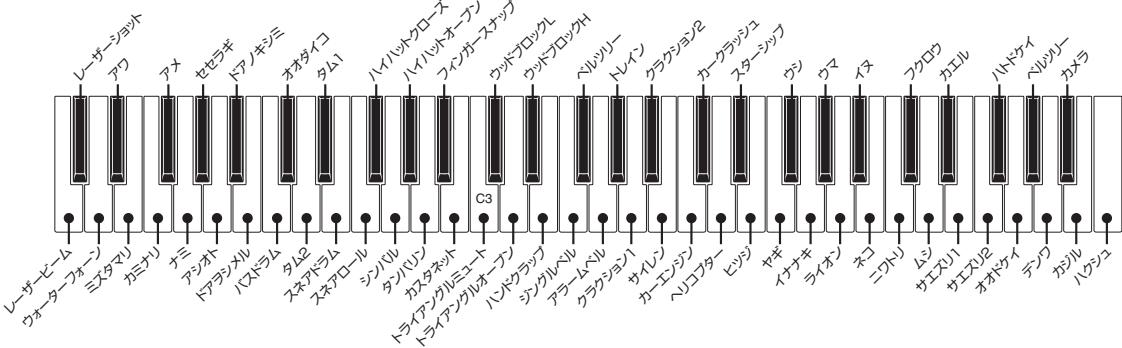
## ワンダーランドキットで遊ぼう

この楽器では、各鍵盤を押したときに、動物の鳴き声や打楽器の音などのいろいろな音が鳴らせます。鍵盤押さえてみましょう！

- 1 [ワンダーランドキット]ボタンを押します。



- 2 黒鍵も含めていろいろな鍵盤を押させてみましょう。  
犬の鳴き声、小川のせせらぎ、電話の音などいろいろな音がなります。



\* ワンダーランドキットは楽器番号195を選んだときに各鍵盤に割り当てるキットと同じです。

他の音色を選ぶと、通常の状態に戻ります。

# スタイルを使って弾いてみよう

この楽器には、リズムを含んだ自動伴奏(スタイル)がポップスやロックをはじめとしたさまざまなジャンルで用意されています。スタイルを使うと、あなたひとりでフルバンドやオーケストラのような演奏することができます。

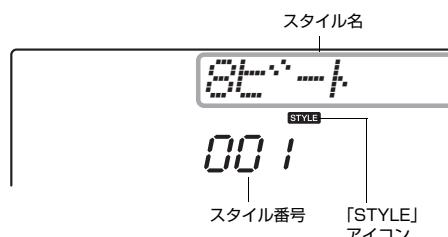
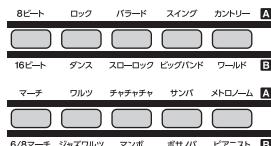
スタイル名と番号は60ページのスタイルリストをご覧ください。

## スタイルのリズムを選んで鳴らしてみよう

まずスタイルのリズムパート(ドラムキット音色)だけを鳴らして、それに合わせて演奏してみましょう。各スタイルごとに異なるリズムを鳴らせます。

### 1 選びたいスタイルのカテゴリーボタンを押します。

カテゴリー内のスタイルが呼び出されます。



#### NOTE

- スタイルカテゴリーを押すと、前回そのカテゴリーで選んだスタイルが呼び出されます。カテゴリーの先頭の音色を呼び出すには、[−/NO]ボタンと[+/YES]ボタンを同時に押します。
- 他の楽器で作成したスタイルも、スタイルファイルを本楽器に読み込むことで、同様に呼び出せます(47ページ)。外部から読み込んだスタイルはスタイル番号161となります。

### 2 Bグループのスタイルを選びたい場合は、もう一度[スタイル]ボタンを押してランプをつけます。

Aグループのスタイル名は各ボタンの上側に、Bグループのスタイル名は下側に印刷されています。[スタイル]ボタンを押すたびにAグループとBグループが切り替わります。



### 3 [スタート/ストップ]ボタンを押して、スタイルのリズムをスタートさせます。



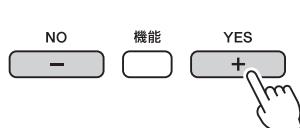
#### NOTE

- いくつかのスタイルではリズムパートがないため、リズムは鳴りません。これらのスタイルを使いたい場合は、23ページの手順に従ってスタイルをオンにしてからお使いください。

### 4 もう一度[スタート/ストップ]ボタンを押すと、ストップします。

## スタイルカテゴリー内のスタイルを選ぶ

上の手順1、2でスタイルカテゴリーを選んだあと、[−/NO]/[+/YES]ボタンを使って、選びたいスタイルを指定します。

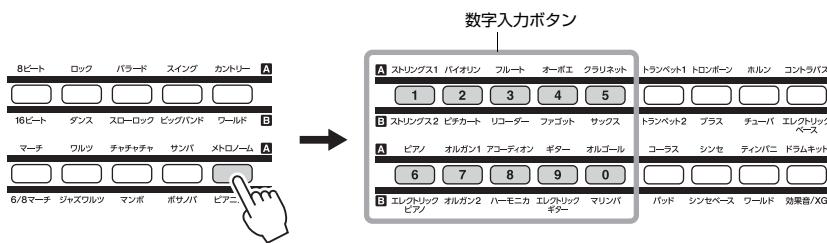


## スタイル番号を直接指定してスタイルを選ぶ

画面に「StyleNo. on」と表示されるまで、[メトロノーム]ボタン(スタイルカテゴリーボタンの一番下の段の右端)を押したままにします。

表示が出たら、数字が刻印された音色カテゴリーボタン(数字入力ボタン)を押して、選びたいスタイルの番号(3ヶタ)を入力します。スタイル番号は、スタイルリスト(60ページ)をご覧ください。USBフラッシュメモリーなどから読み込んだスタイル(47ページ)またはコンピューターからMusicsoft Downloaderを使って楽器本体に保存したスタイル(50ページ)は、スタイル番号161で呼び出せます。

[-/NO]/[+/YES]ボタンで前の番号/次の番号のスタイルを選ぶことができます。カテゴリーが変わっても、スタイル番号の順にすべてのスタイルから選ぶことができます。



[スタイル]ボタンを押すと、通常のスタイル選択の状態(「StyleNo. off」表示)に戻ります。

## メトロノームを鳴らす

スタイルで「メトロノーム」のカテゴリーを選ぶと、メトロノームが鳴らせます。鳴らし方は、「スタイルのリズムを選んで鳴らしてみよう」(21ページ)の手順と同じです。

### NOTE

- テンポの変更は、テンポ [-]/[+]ボタンで行ないません(26ページ)。

## スタイルに合わせて演奏してみよう

スタイルを使うと、左手でコード(和音)を押さえるだけで、自動的にそのコードに合ったスタイル(伴奏)が鳴ります。

### 1 選びたいスタイルを選択します。

スタイルの選択は、21ページの「スタイルのリズムを選んで鳴らしてみよう」のリズムの選択の手順と同じです。

## 2 [スタイル オン/オフ]ボタンを押して、スタイルをオンにします。



### ■スタイルがオンになると…

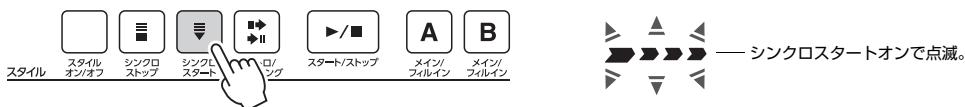
スプリットポイントより左側の鍵盤(コード鍵域)は、和音(コード)を認識するための機能となります。

#### NOTE

- ・スプリットポイントは変更できます。(37ページ、機能番号018)

## 3 [シンクロスタート]ボタンを押して、シンクロスタートをオンにします。

シンクロスタートをオンにすると、スタイルの再生待機状態になります。コード鍵域の鍵盤を押さえると、スタイルがスタートします。



## 4 コード鍵域でコードを弾いて、スタイルをスタートさせます。

左手でコードを弾き、右手でメロディーを弾きましょう。

#### NOTE

- ・[スタート/ストップ]ボタンを押してもスタイルがスタートしますが、その場合はスタイルのリズムだけが鳴ります。コード鍵域でコードを押さると、ベースやコードが鳴ります。

## 5 [スタート/ストップ]ボタンを押すと、スタイルがストップします。



### ■コード音だけを鳴らすには

シンクロスタートがオフの状態で、[スタイル オン/オフ]ボタンを押して「ACMP ON」アイコンを表示させます。この状態でコード鍵域でコードを弾くと、スタイルを再生せずにコード音だけを鳴らすことができます。この機能を使うと、右手で弾いたメロディーにハーモニーを加えることができます(29ページ)。

## スプリットポイントを変更する

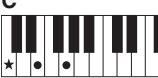
スプリットポイントは変更できます。(37ページ、機能番号018)

## コードの押さえ方

ここでは、はじめてコードを弾く方のために、よく使われるコードを紹介します。

このほかにもたくさんの中でもうあります。詳しく知りたい場合は、市販のコード表などをご参照ください。

★がルート(根音)です。

メジャー	マイナー	セブンス	マイナーセブンス	メジャーセブンス
C 	Cm 	C7 	Cm7 	CM7 
D 	Dm 	D7 	Dm7 	DM7 
E 	Em 	E7 	Em7 	EM7 
F 	Fm 	F7 	Fm7 	FM7 
G 	Gm 	G7 	Gm7 	GM7 
A 	Am 	A7 	Am7 	AM7 
B 	Bm 	B7 	Bm7 	BM7 

- コード押鍵はその転回形も認識します。ただし、以下のコードを例外とします。  
m7, m7#5, 6, m6, sus4, aug, dim7, 7#5, 6(9), sus2
- 7sus4とm7(11)は、省略した場合のみ転回形を認識しません。
- sus2はルートのみが画面表示されます。
- コードとして成立しない鍵盤が押された場合、画面にコード名は表示されません。また、そのときのスタイルはリズムとベース音のみで再生されます。

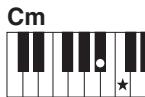
### ●かんたんなコードの押さえ方

コード鍵域で鍵盤を1~3か所押さえるだけでコードを指定することができます。

«Cの例»



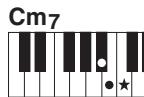
メジャー (M)  
ルートキー(根音:★)を押さえます。



マイナー (m)  
ルートキーと、ルートキーに一番近い左側の黒鍵を押さえます。



セブンス(7)  
ルートキーと、ルートキーに一番近い左側の白鍵を押さえます。

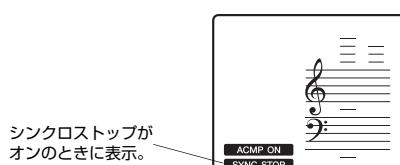


マイナーセブンス(m7)  
ルートキーと、ルートキーに一番近い左側の黒鍵と白鍵を同時に押さえます。

## スタイルを使いこなそう

### [シンクロストップ]

シンクロストップをオン/オフします。オンにすると、コード鍵域でコードを弾いている間だけスタイルが鳴ります。コード鍵域から手を離すとスタイルが停止します。



### [シンクロスタート]

シンクロスタートをオン/オフします。オンにすると、シンクロスタート待機状態(ビート表示が点滅)になります。以下の操作でスタイルをスタートします。

- ・[スタイル オン/オフ]がオフの場合  
鍵盤(どこでも)を押すと、スタイルのリズムパートのみが再生スタートします。
- ・[スタイル オン/オフ]がオンの場合  
コード鍵域でコードを押さえると、スタイルの全パートが再生スタートします。

スタイル再生中にこのボタンを押すと、再生がストップしシンクロスタート待機状態になります。

### [スタート/ストップ]

スタイルをスタート/ストップします。



### [イントロ/エンディング]

#### スタイル停止中

スタイル再生前にこのボタンを押しておくと、数小節のイントロが鳴ってからスタイルが再生されます。

#### スタイル再生中

スタイル再生中にこのボタンを押すと、数小節のエンディングが鳴ったあと、スタイルが停止します。エンディングが鳴っているときにこのボタンを押すと、エンディングにリタルダンドがかかり、徐々にゆっくりになり停止します。

### [メイン/フィルインA]、[メイン/フィルインB]

#### スタイル停止中

スタイルのメイン演奏にはAとBの2パターンがあります。このボタンでA/Bを選びます。

#### スタイル再生中

スタイル再生中に違うパターンのボタンを押すと、自動的にフィルインが演奏されたのちメインのパターンA/Bが切り替わります。メインのパターンを切り替えずにフィルインだけを入れる場合は、現在と同じパターン(A/B)のボタンを押します。拍の先頭でボタンを押すと、フィルインの全小節を鳴らせます。

## ■おすすめスタイル演奏

### 演奏準備

- 1 スタイルを選びます(21ページ参照)。
- 2 [スタイル オン/オフ]ボタンを押して、スタイルをオンにします。
- 3 [イントロ/エンディング]ボタンを押します。
- 4 [メイン/フィルイン A]または[メイン/フィルイン B]を押して、メインAまたはメインBを選びます。
- 5 [シンクロスタート]ボタンを押して、シンクロスタートをオンにします。

スタイルの再生前にイントロを鳴らす設定ができました。

### 演奏スタート

- 6 コード鍵域でコードを押さえると同時に、選んだスタイルのイントロがスタートします。
- 7 [メイン/フィルイン A]または[メイン/フィルイン B]を押すと、メインのパターンを切り替えられます。

### エンディング

- 8 [イントロ/エンディング]ボタンを押して、エンディングを鳴らします。  
エンディングが流れたあと、スタイルが自動的にストップします。

## スタイルのテンポを変える

テンポ[+]/[-]ボタンでテンポ(11~280)を変更できます。



### NOTE

- テンポの[+]ボタンと[-]ボタンを同時に押すと、そのスタイルの初期設定のテンポに戻ります。

## スタイルの音量を変える

スタイル音量[+]/[-]ボタンでスタイルの音量を変更できます。



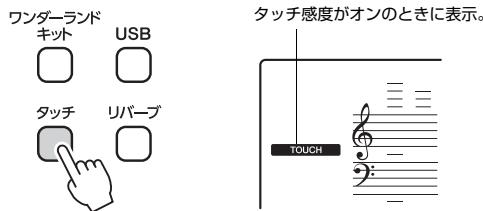
### NOTE

- スタイル音量の[+]ボタンと[-]ボタンを同時に押すと、スタイル音量の初期設定の値になります。

# 便利な機能

## 鍵盤を弾く強さで音量を変える(タッチレスポンス)

[タッチ]ボタンを押してタッチレスポンスをオンにすると、鍵盤を弾くときの強弱で音量を変えることができます。オフに設定すると、鍵盤を弾く強さに関係なく一定の音量で鳴ります。



### タッチ感度を調節する

タッチレスポンスがオンのときのタッチ感度を設定できます。タッチ感度のレベルは3段階から選べます。(37ページ、機能番号007)

## 音の高さを変える(移調：トランスポーズ)

楽器全体の音の高さを半音単位で上下できます。弾く鍵盤を変えずに、他の楽器や歌う人の声の高さにキー(調)を合わせられます。たとえばトランスポーズを「5」に設定すると、「ド」の鍵盤を弾いたときに「ファ」の音が出るので、「ハ長調」の弾き方で「ヘ長調」の演奏ができます。

トランスポーズの設定は[機能]ボタンで行ないます。(36ページ、機能番号003)

## 音の高さを微調整する(チューニング)

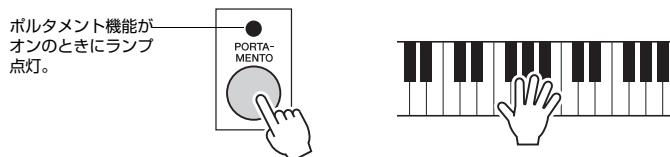
楽器全体の音の高さを約0.2Hz単位で微調整できます。他の楽器と演奏する際やCDなどに合わせて演奏する際に、音の高さを正確に合わせられます。チューニングの設定は[機能]ボタンで行ないます。(36ページ、機能番号004)

初期設定は、442.0Hzです。機能設定でチューニングを変えた場合、[かんたんスプリットボイス]、[デュオボイス]を選ぶと初期設定の442.0Hzに戻ります。この音色でチューニングを変えたい場合は、この音色を選んだ後、機能設定(36ページ、機能番号004)でもう一度変更してください。

チューニングを変更した場合は、レジストレーションに保存することをおすすめします(40ページ)。

## ポルタメントを使う

ポルタメント機能とは、ある音から次の音へ移る際、段階的でなくすべるようにスムーズに移動する機能です。2つの音をレガートで演奏するときに有効です。ポルタメント(PORTAMENTO)ボタンでオン/オフします。

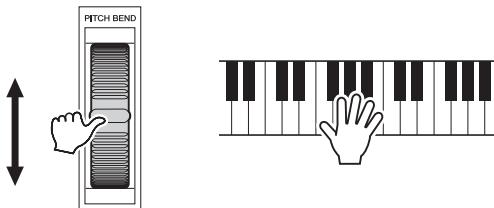


### ポルタメントタイムを変える

ポルタメントタイム(音の高さが変わる速さ)は調節できます。(36ページ、機能番号006)

## ピッチベンドを使う

鍵盤を押しながらピッチベンドホイールを上下に動かすことで、弾いた音の高さ(ピッチ)をなめらかに上下できます。ホイールを上方向に回すと音の高さ(ピッチ)が上がり、下方向に回すと下がります。ホイールから手を離すとホイールは中央位置に戻り音程も元に戻ります。

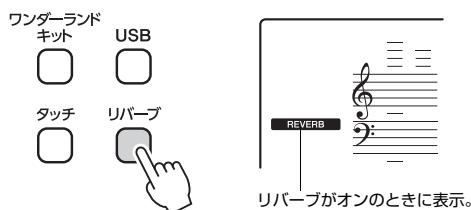


## ピッチベンドの変化幅を変える

ピッチベンドの変化幅は半音単位で調節できます。(36ページ、機能番号005)

## リバーブ(残響)効果をかける

コンサートホールで演奏しているような残響効果を付けます。[リバーブ]ボタンでオン/オフを切り替えます。



リバーブがオンのときに表示。

## リバーブのタイプを変える

スタイルやソングを選ぶと、その音色に最適なリバーブタイプが自動的に選ばれますですが、[機能]ボタンでリバーブタイプを変えることもできます。(38ページ、機能番号023)

リバーブタイプは、61ページのリバーブタイプリストにのっています。

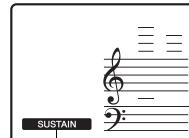
### NOTE

- ・楽器全体、またはメイン/デュアル/スプリット音色それぞれにかかるリバーブのかかり具合(リバーブレベル)は、「機能設定」(37、38ページ)で調節できます。

## サステイン(余韻)をつける

サステインをオンになると、音色に自然な余韻が付きます。ピアノおよび弦楽器系の音色でスローな曲を演奏するときなど、特に効果的です。

[サステイン]ボタンでオン/オフを切り替えます。別売のフットスイッチを使ってサステインのオン/オフを足元で切り替えることもできます(14ページ)。



[サステイン]ボタンでサステインがオンのときに表示。

### NOTE

- ・サステイン効果はメイン音色、デュアル音色、デュオボイスにかかります。スプリット音色には効果がかかりません。

## コーラス効果をつける

音にひろがりや厚みを加えます。スタイルやソングを選ぶと、その音色に最適なコーラスタイルが自動的に選ばれます。[機能]ボタンでコーラスタイルの変更、またはオフにできます。(38ページ、機能番号025)

コーラスタイルは、61ページのコーラスタイルリストにのっています。

### NOTE

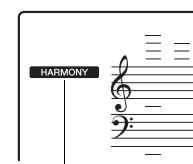
- ・メイン/デュアル/スプリット音色それぞれにかかるコーラスのかかり具合(コーラスレベル)は、「機能設定」(36ページ)で調節できます。

## ハーモニー効果をつける

鍵盤を1つ押さえただけでハーモニー音が付いたり、エコーやトレモロなどの効果がつけられます。ハーモニー効果はメインボイスにのみかかります。

ハーモニーをオンになると、そのときの楽器音に最適なハーモニータイプが自動的に選ばれます。ハーモニーのオン/オフおよびハーモニーに関する設定は、[機能]ボタンで行ないます。(38ページ、機能番号026~028)

ハーモニータイプは、61ページのハーモニータイプリストをご覧ください。



ハーモニーがオンのときに表示。

### タイプ別鳴らしかた

#### ●ハーモニータイプ01~05



スタイルをオン(23ページ)にして自動伴奏  
鍵域でコードを弾きながら右手鍵盤を弾く

#### ●ハーモニータイプ06~12(トリル)



鍵盤を2つ押さえ続ける

#### ●ハーモニータイプ13~19(トレモロ)



鍵盤を押さえ続ける

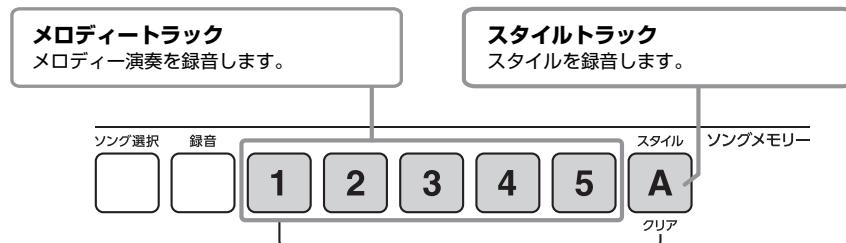
#### ●ハーモニータイプ20~26(エコー)



鍵盤を弾く

# 演奏を録音しよう

自分の演奏をユーザーソング(User 1~5: ソング番号101~105)として5曲まで録音し保存できます。メロディートラック5トラックとスタイルトラック1トラックの合計6トラックに録音できます。またトラックを選んで別々に録音できます。



## NOTE

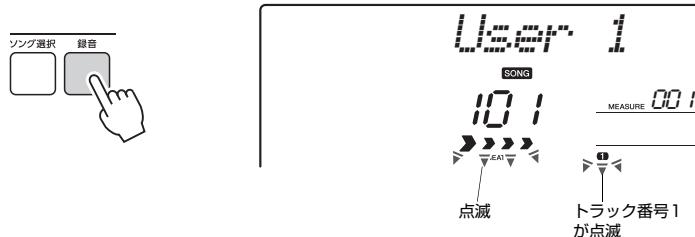
- 録音したデータはUSBフラッシュメモリーなどのUSB記憶装置に保存できます(42ページ)。
- スプリット音色、デュオのときの左側の演奏は録音できません。
- スタイル番号、スタイル音量、および[機能]ボタンでの設定(36ページ)は録音中に変更できません。

## 録音する

### 1 [録音]ボタンを押します。

ユーザーソング番号が自動的に選ばれ、そのトラック番号1が点滅します。ここが録音対象のトラックになります。

別のユーザーソング番号に録音するには、[-/NO]/[+/YES]ボタンで選びます。



## 注記

- すでに録音されているデータがある場合は、トラック番号が点灯します。このユーザーソングに録音すると、すでにあった録音データは消えてしまいますのでご注意ください。

## NOTE

- スタイルも同時に録音する場合は、[録音]ボタンを押す前に[スタイル オン/オフ]ボタンを押してスタイルをオンにしておきます。[録音]ボタンを押すとトラック1とともにAも点滅します。

録音をやめるにはもう一度[録音]ボタンを押します。

### 2 鍵盤を押さえると同時に録音が始まります。

[スタート/ストップ]ボタンを押して録音を始めることもできます。

### 3 [スタート/ストップ]または[録音]ボタンを押すと録音がストップします。

「Writing!」と表示され、録音データがユーザーソングに書き込まれます。



## 注記

- 「Writing!」表示中に電源を切らないでください。データが失われます。

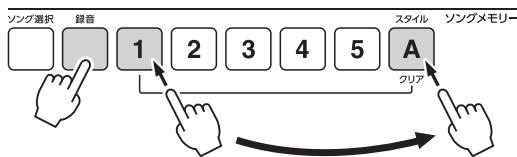
## トラックを選んで録音する

### 1 録音をしたいユーザーソング番号を選びます。

[ソング選択]ボタンを押したあと、[−/NO]/[+/YES]ボタンでユーザーソング番号を選びます。

### 2 録音するトラックを選びます。

[録音]ボタンを押しながら、録音したトラックのボタン[1]～[5]のどれかを押します。スタイルも同時に録音する場合は、[録音]ボタンを押したまま、続けて[A]ボタンを押します。



録音をやめるトラックがある場合は、そのトラックのボタンをもう一度押します。

### 3 鍵盤を押さえると同時に録音が始まります。

[スタート/ストップ]ボタンを押して録音を始めることもできます。

### 4 [スタート/ストップ]または[録音]ボタンを押すと録音がストップします。

「Writing!」と表示され、録音データがユーザーソングに書き込まれます。



[スタート/ストップ]ボタンを押すと、今録音した演奏が再生されます。

#### ●他のトラックを録音する場合

手順2～4を繰り返し、他のトラックを録音します。

トラックボタン[1]～[5]、[A]を押すことで、録音済みのトラックを再生しながら（トラック番号点灯）、他のトラックを録音することもできます。また、録音済みのトラックをミュート（消音）して（トラック番号消灯）、他のトラックを録音することもできます。

#### ●録音をやり直すには

やり直したいトラックを録音トラックとして選びます。

録音をスタートすると、上書き録音（前のデータを消去して、新しいデータを録音）します。

#### 注記

- すでにデータがあるトラックに録音すると、以前にあった録音データは上書きされて消えてしまいます。

#### NOTE

- 録音にスタイルトラック[A]を選ぶと、自動的にスタイルがオンになります。「ACMP ON」アイコンが表示）。録音中は、スタイル オン/オフの切り替えはできません。
- スタイルがオンで、スタイルトラック[A]にデータがない場合は、メロディートラックを選ぶと、スタイルトラック[A]も自動的に録音トラックとして選ばれます。メロディートラックだけを録音したい場合は、スタイルトラック[A]をオフ（消灯）にします。

#### 注記

- 「Writing!」表示中に電源を切らないでください。データが失われます。

#### NOTE

- メトロノーム（スタイルのひとつ）を鳴らしながら演奏したメロディーを録音した場合、録音後にトラック[A]のメトロノーム音を消すことができます。（32ページ「トラックを選んで消去する（トラッククリア）」）

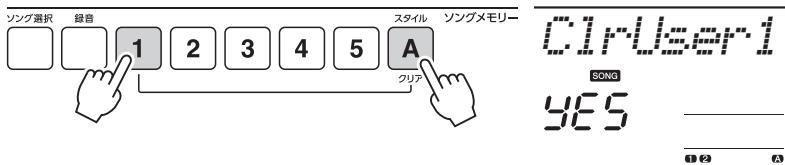
## ユーザーソングを消去する

録音済みのユーザーソングを消去します。ユーザーソングを1曲すべて消去する「ソングクリア」と、選んだトラックのみを消去する「トラッククリア」があります。

### ユーザーソングを1曲すべて消去する(ソングクリア)

- 1 消去するユーザーソングを選びます。  
[ソング選択]ボタンを押して、[−/NO]/[+/YES]ボタンでユーザーソング番号(101～105)を選びます。

- 2 ソングメモリーボタンの[1]と[A]を同時に1秒以上押します。  
ソングクリアの画面になります。



- 3 [+/YES]ボタンを押します。  
消去してよいかを確認するメッセージ「Sure?」が表示されます。消去をやめる場合は[−/NO]ボタンを押します。
- 4 消去するときはもう一度[+/YES]ボタンを押します。  
「Writing!」と表示され、選んだユーザーソングが消去されます。

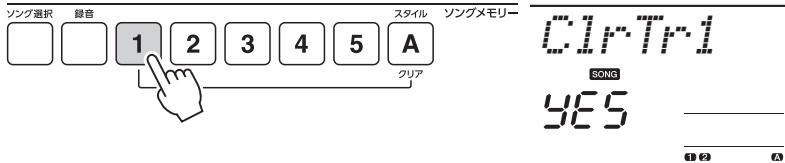
#### 注記

- 「Writing!」表示中に電源を切らないでください。データが失われます。

### トラックを選んで消去する(トラッククリア)

- 1 消去するユーザーソングを選びます。  
[ソング選択]ボタンを押して、[−/NO]/[+/YES]ボタンでユーザーソング番号(101～105)を選びます。

- 2 消去するトラックのボタン([1]～[5]、[A])を1秒以上押します。  
トラッククリアの画面になります。



- 3 [+/YES]ボタンを押します。  
消去してよいかを確認するメッセージ「Sure?」が表示されます。消去をやめる場合は[−/NO]ボタンを押します。
- 4 消去するときはもう一度[+/YES]ボタンを押します。  
「Writing!」と表示され、選んだトラックが消去されます。

#### 注記

- 「Writing!」表示中に電源を切らないでください。データが失われます。

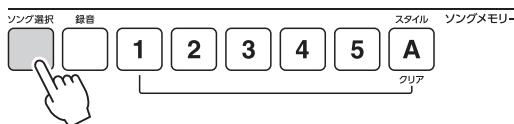
# ソングを鳴らしてみよう

あなたが録音したユーザーソング(30ページ)や、コンピューターから読み込んだソングデータ(50ページ)、USBフラッシュメモリー内のソングデータなどを再生してみましょう。

## ソングを選んで聞く

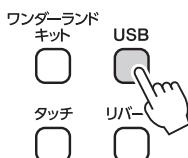
### 1 聞きたいソングが保存されているメモリーを選びます。

- 楽器に保存されている場合(ユーザーソングなど)  
[ソング選択]ボタンを押します。



#### • USBフラッシュメモリーに保存されている場合

USB [TO DEVICE] 端子にUSBフラッシュメモリーが正しく接続されていることを確認し、[USB]ボタンを押します。



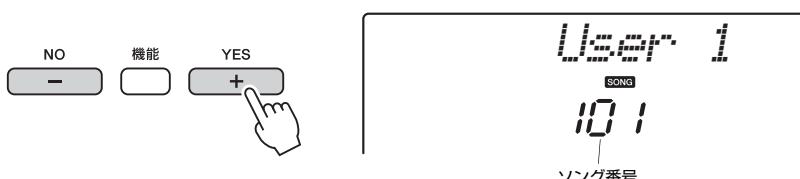
#### 【NOTE】

• USBフラッシュメモリーの取り扱いについては、42ページの「USBフラッシュメモリーを接続する」をご覧ください。

#### 【NOTE】

• USBフラッシュメモリーのソングデータを再生するときは、ルートを0とした場合2階層までのフォルダーに保存してください。これより下の階層のフォルダーに保存されたソングは、選択/再生できませんのでご注意ください。

### 2 [−/NO]/[+/YES]ボタンで聞きたいソングの番号を選びます。



#### ソングタイプ

ソング番号	内容
101～105	この楽器に録音したユーザーソング(30ページ)
201～299	コンピューターからこの楽器に読み込んだソングデータ(50ページ)
301～700	USBフラッシュメモリーに保存されているソングデータ

#### 【NOTE】

• [−/NO]ボタンと[+/YES]ボタンを同時に押すと、各ソングタイプの先頭を呼び出せます。

### 3 [スタート/ストップ]ボタンを押すとソングが再生されます。

再生中は、現在の小節番号が画面に表示されます。



### 4 もう一度[スタート/ストップ]ボタンを押すと再生がストップします。

## ソングの再生をコントロールする

### 一時停止、巻き戻し、早送り

#### 一時停止

ボタンを押すと、再生を一時停止します。もう一度押すと、一時停止していた位置から再生を開始します。



#### 早送り

再生中に押すとソングを早送りします。停止中に押すと小節番号が増加します。



#### 巻き戻し

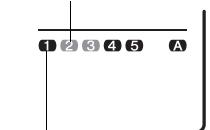
再生中に押すとソングを巻き戻します。停止中に押すと小節番号が減少します。

## ソングのトラックをミュート(消音)する

ソングは複数のトラックが同時に鳴っています。それらのトラックの一部のトラックを鳴らさずに自分で弾いたり、特定のトラックだけを鳴らしたりできます。トラックをミュート(消音)するには、ミュートしたいトラック番号のボタン([1]～[5], [A])を押します。ミュートを解除するには、もう一度同じボタンを押します。



消灯：ミュート(消音)。またはデータなし。



点灯：再生されます。データあり。

## ソングの音の高さを変える(トランスポーズ：移調)

音の高さを半音単位で変えます。

トランスポーズの設定は[機能]ボタンで行ないます。(36ページ、機能番号003)

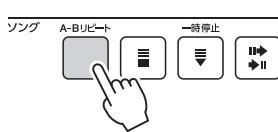
## ソングの一部をくり返して聞く(A-Bリピート)

ソングのある特定の範囲(A点とB点)を指定して、くり返し再生できます(A-Bリピート機能)。難しい小節をくり返し練習したい時などに便利な機能です。トランクのミュート(前ページ)を設定して使うとさらに効果的です。

### NOTE

- リピートのA点、B点は小節単位で設定されます。

- ソング再生をスタートし、くり返し再生の開始位置(A点)にしたいポイントで[A-Bリピート]ボタンを押します。

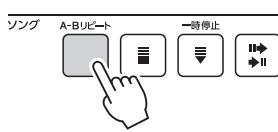


### NOTE

- くり返しの開始位置(A点)を曲の先頭に設定するには、ソング再生前に[A-Bリピート]ボタンを押します。

- くり返し再生の終了位置(B点)にしたいポイントに来たら、もう一度[A-Bリピート]ボタンを押します。

カウントが鳴ったあと、A-B間のくり返し再生が始まります。



### NOTE

- くり返しの終了位置(B点)をソングの最後に設定するには、A点を設定後、ソング終了まで[A-Bリピート]ボタンを押さずに待ちます。自動的にソングの終了位置にB点が設定されます。

- [スタート/ストップ]ボタンを押すと再生がストップします。

- くり返しの設定を取り消すには、もう一度[A-Bリピート]ボタンを押します。

別のソングを選ぶか別の機能を選択すると、設定したA点、B点も取り消されます。

## ソングのテンポを変える

テンポ[+]/[-]ボタンでテンポ(11~280)を変更できます。



### NOTE

- テンポの[+]ボタンと[-]ボタンを同時に押すと、そのソングの初期設定のテンポに戻ります。

## ソングの音量を変える

ソングを鳴らしながら鍵盤を弾く場合、ソングの音量を変更することで、鍵盤演奏とのバランスがとれます。ソングの音量の設定は、[機能]ボタンで行ないます。(36ページ、機能番号002)

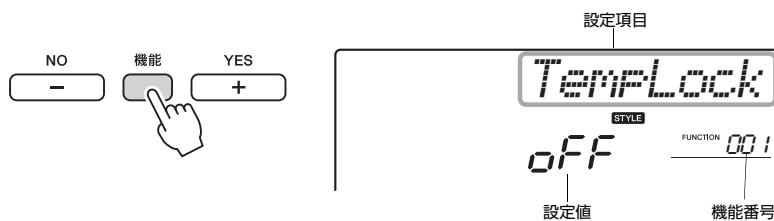
# 機能設定

各音色や効果音、スプリットなどの細かな設定をするのが機能設定です。

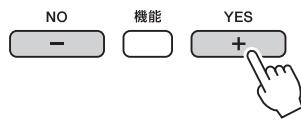
まず、機能リスト(36~39ページ)をご覧いただき、設定したい項目を見つけたら、下記の操作で設定を変更してください。

## 1 [機能]ボタンを何度か押して、設定したい項目を表示させます。

[機能]ボタンを押すごとに機能番号の順番に項目が表示されます。また、[機能]ボタンを押したまま[−/NO]ボタンを押すごとに、ひとつ前の機能番号の項目が表示されます。



## 2 [−/NO]/[+/YES]ボタンで値を設定します。



### NOTE

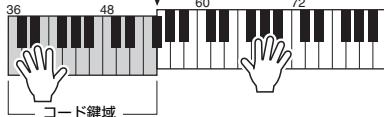
- ・録音中は[機能]ボタンを押しても機能設定画面には入れません。
- ・[−/NO]ボタンと[+/YES]ボタンを同時に押すと、設定中の機能の初期設定に戻ります。

## 3 機能設定を終了するには[音色]または[スタイル]ボタンを押します。



### ■機能リスト

機能番号	設定項目	画面表示	設定値	初期設定	内容
楽器全体					
001	テンポロック	TempLock	ON/OFF	OFF	スタイルを切り替えたときに、テンポを切り替えるかどうかを設定します。 ON：スタイル切り替え前のテンポを保持します。 OFF：切り替えたスタイルの持つテンポに切り替わります。
002	ソング音量	SongVol	000~127	100	ソング選択時の、ソング再生音量を設定します。「SONG」アイコンが表示されているときのみ設定可能です。
003	トランスポーズ	Transpos	-12~00~12	00	楽器全体の音の高さを半音単位で上下できます。ドラムキットおよびSEキット音色(56ページ)には設定できません。
004	チューニング	Tuning	427.0Hz~453.0Hz	442.0Hz (=A3)	楽器全体の音の高さを約0.2Hz単位で微調整できます。ドラムキットおよびSEキット音色(56ページ)には設定できません。
005	ピッチベンド幅	PBRange	01~12	02	ピッチベンドの変化幅を半音単位で設定します。
006	ポルタメントタイム	PortTime	000~127	64	ポルタメントタイム(音の高さが変わる速さ)を設定します。 ※[PORTAMENTO]ボタンを1秒以上押したままにすると、この設定画面が表示されます。

機能番号	設定項目	画面表示	設定値	初期設定	内容		
007	タッチ感度	TouchSns	1 (Soft)/ 2 (Medium)/ 3 (Hard)	2 (Medium)	タッチレスポンスがオンのときのタッチ感度を設定します。設定値が大きいほど、弾く強さによる音量変化が付けやすくなります。 ※[タッチ]ボタンを1秒以上押したままにすると、この設定画面が表示されます。		
<b>メイン音色</b>							
008	メイン音色音量	M. Volume	000~127	音色ごとに異なります	メイン音色(ソングやスタイルに合わせて演奏するときの手弾き音)の音量を設定します。		
009	メイン音色のオクターブ	M. Octave	-2~0~2	音色ごとに異なります	メイン音色の音の高さをオクターブ単位で設定します。		
010	メイン音色のリバーブレベル	M. Reverb	000~127	音色ごとに異なります	リバーブオン時に、メイン音色にどれだけリバーブをかけるかを設定します。		
011	メイン音色のコーラスレベル	M. Chorus	000~127	音色ごとに異なります	コーラスオン時に、メイン音色にどれだけコーラスをかけるかを設定します。		
<b>デュアル音色</b>							
012	デュアル音色	D. Voice	001~668	音色ごとに異なります	デュアル音色(メイン音色に重ねる音色)を選びます。設定したい音色のカテゴリーボタンを押したあと、[-/NO]/[+YES]ボタンで音色を選びます。音色カテゴリーA/Bの切り替えはできません。メイン音色と同じグループの音色から選択します。 ※[デュアル]ボタンを1秒以上押したままにすると、この設定画面が表示されます。		
013	デュアル音色音量	D. Volume	000~127	音色ごとに異なります	デュアル音色の音量を設定します。		
014	デュアル音色のオクターブ	D. Octave	-2~0~2	音色ごとに異なります	デュアル音色の音の高さをオクターブ単位で設定します。		
015	デュアル音色のリバーブレベル	D. Reverb	000~127	音色ごとに異なります	リバーブオン時に、デュアル音色にどれだけリバーブをかけるかを設定します。		
016	デュアル音色のコーラスレベル	D. Chorus	000~127	音色ごとに異なります	コーラスオン時に、デュアル音色にどれだけコーラスをかけるかを設定します。		
<b>スプリット音色</b>							
017	スプリット音色	S. Voice	001~668	61(フィンガーベース)	スプリット音色(スプリット時に鍵盤の左側で鳴る音色)を選びます。設定したい音色のカテゴリーボタンを押したあと、[-/NO]/[+YES]ボタンで音色を選びます。音色カテゴリーA/Bの切り替えはできません。メイン音色と同じグループの音色から選択します。 ※[スプリット]ボタンを1秒以上押したままにすると、この設定画面が表示されます。		
018	スプリットポイント	SplitPnt	000~127 (C-2~G8)	054 (F#2)	<p>スタイルを再生する際、コードを認識するための鍵盤の範囲(コード鍵域)を設定します。鍵盤の最低音からスプリットポイントまでがコード鍵域になります。</p> <p style="text-align: center;">スプリットポイント(初期設定 : 54 (F#2))</p>  <p style="text-align: center;"><b>SplitPnt</b></p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td style="text-align: center;">054</td> <td style="text-align: center;">018</td> </tr> </table> <p style="text-align: center;">スプリットポイント</p> <p>※スタイルモードのとき[スタイル オン/オフ]ボタンを1秒以上押したままにすると、この設定画面が表示されます。</p>	054	018
054	018						

## 機能設定

機能番号	設定項目	画面表示	設定値	初期設定	内容
019	スプリット音色音量	<i>S. Volume</i>	000~127	音色ごとに異なります	スプリット音色の音量を設定します。
020	スプリット音色のオクターブ	<i>S. Octave</i>	-2~0~2	音色ごとに異なります	スプリット音色の音の高さをオクターブ単位で設定します。
021	スプリット音色のリバーブレベル	<i>S. Reverb</i>	000~127	音色ごとに異なります	リバーブオン時に、スプリット音色にどれだけリバーブをかけるかを設定します。
022	スプリット音色のコーラスレベル	<i>S. Chorus</i>	000~127	音色ごとに異なります	コーラスオン時に、スプリット音色にどれだけコーラスをかけるかを設定します。
<b>エフェクト</b>					
023	リバーブタイプ	<i>Reverb</i>	01~11	ソング/スタイルごとに最適なタイプが設定されています	リバーブタイプを設定します(リバーブタイプリスト：61ページ)。「11」はリバーブオフ。 ※[リバーブ]ボタンを1秒以上押したままにすると、この設定画面が表示されます。
024	リバーブレベル	<i>ReverbLevel</i>	000~127	064	楽器全体のリバーブのかかり具合を設定します。
025	コーラスタイプ	<i>Chorus</i>	1~5	ソング/スタイルごとに最適なタイプが設定されています	コーラスタイプを設定します(コーラタイプリスト：61ページ)。「5」はコーラスオフ。
026	ハーモニー オン/オフ	<i>Harmony</i>	ON/OFF	OFF	ハーモニーのオン/オフを切り替えます。
027	ハーモニータイプ	<i>HarmonyType</i>	01~26	音色の組み合わせごとに異なります	ハーモニータイプを設定します(ハーモニータイプリスト：61ページ)。
028	ハーモニー音量	<i>HarmonyVol</i>	000~127	音色の組み合わせごとに異なります	ハーモニーの音量を設定します(29ページ)。
アルペジオ(アルペジオに関する設定は、アルペジオ音色(17ページ)が選ばれている場合にのみ変更できます)					
029	アルペジオタイプ	<i>ARP Type</i>	001~150	メイン音色ごとに異なります	アルペジオタイプを設定します(62ページ)。
030	アルペジオ ベロシティー	<i>ARP Velo</i>	1 (Original)/ 2 (Thru)	アルペジオタイプごとに異なります	アルペジオが鳴っているときのベロシティーモードを設定します。 Original : 鍵盤を弾く強さの強弱に関係なく同じ音量で鳴ります。 Thru : 鍵盤を弾く強さの強弱によって音量が変化します。
031	アルペジオ クオンタイズ	<i>Quantize</i>	1 (Off)/ 2 (1/8)/ 3 (1/16)	アルペジオタイプごとに異なります	ソングやスタイルにアルペジオを同期させるタイミングを設定します。 Off : アルペジオはスタイルやソングに同期しません。 1/8 : 4分音符のタイミングで同期します。 1/16 : 8分音符のタイミングで同期します。
032	アルペジオペダル機能	<i>Pedal Func</i>	1 (Sustain)/ 2 (Arp Hold)/ 3 (Hold+Sus)	音色ごとに異なります	アルペジオ再生中のペダル機能を設定します。 Sustain : 鍵盤から指を離しても、フットスイッチを踏んでいる間、メイン音色とデュアル音色の両方を長く響かせます。 Arp Hold : 鍵盤から指を離しても、フットスイッチを踏んでいる間、アルペジオがくり返し鳴りつけます。 Hold+Sus : SustainとArp Holdを同時に有効にします。
<b>MIDI</b>					
033	PCモード	<i>PC mode</i>	PC1/PC2/ OFF	OFF	外部MIDI機器と接続するときのMIDI設定を、一括で切り替えます。このリストの最後に詳しい解説があります。
034	ローカル オン/オフ	<i>Local</i>	ON/OFF	ON	この楽器の演奏を、楽器の内部音源で鳴らす(ON)か鳴らない(OFF)かを設定します。
035	外部クロック	<i>ExtClock</i>	ON/OFF	OFF	この楽器のクロックを、コンピューターから受信したMIDIクロックでこの楽器を動作させる(ON)か、この楽器の内部クロックで動作させる(OFF)かを設定します。

機能番号	設定項目	画面表示	設定値	初期設定	内容
036	イニシャルセンド	<i>InitSend</i>	-	-	この楽器のパネル設定情報をコンピューターに送信します。この楽器での演奏をコンピューター上の音楽制作アプリケーションソフトウェアで録音する際、録音スタート直後にイニシャルセンドを実行しておくといいでしょう。録音データをこの楽器で再生するとき、録音時と同じパネル設定で再生されます。[+ / YES]ボタンを押すと送信します。送信が完了すると「End」と表示されます。キャンセルする場合は[- / NO]ボタンを押します。
<b>その他の機能</b>					
037	フリーズモード	<i>Freeze</i>	ON/OFF	OFF	ONに設定すると、レジストレーションメモリー[1]～[4]を押してもスタイルの設定情報は書き換えられません(41ページ)。スタイルはそのまま、スタイル以外の設定(音色など)を変更したい場合に便利です。
038	電池タイプ	<i>Battery</i>	Alkaline/ Ni-MH	Alkaline	使用する電池の種類に合わせて設定します。 Alkaline : アルカリ乾電池またはマンガン乾電池 Ni-MH : 充電式ニッケル水素電池(充電池)

**NOTE**

- MIDI(ミディ)とは、Musical Instrument Digital Interfaceの略で、電子楽器やコンピューターとの間で演奏情報をやりとりすることができる世界共通の規格です。詳しくは、MIDI関連の書籍などをご覧ください。

**■PCモード(機能番号033)**

以下のMIDI設定を一括で切り替えます。

	PC1	PC2	OFF
ローカル *1	オフ	オフ	オン
外部クロック *2	オン	オフ	オフ
ソングアウト *3	オフ	オフ	オン
スタイルアウト *3	オフ	オフ	オフ
キーボードアウト *3	オフ	オン	オン

\*1 オン：この楽器の演奏を、この楽器の内部音源で鳴らします。

オフ：この楽器の鍵盤および各スイッチやコントローラーは、この楽器の内部音源から切り離され、この楽器で発音しません。

\*2 オン：コンピューターから受信したMIDIクロックでこの楽器を動作させます。

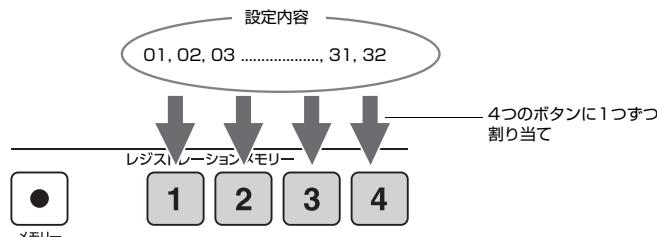
オフ：この楽器の内部クロックで動作させます。

\*3 オン：ソング/スタイル/鍵盤演奏のデータをコンピューターへ送信します。

オフ：ソング/スタイル/鍵盤演奏のデータをコンピューターへ送信しません。

# 好みのパネル設定を記録しよう(レジストレーションメモリー)

この楽器には、音色やスタイルなど、操作パネル上の設定内容を32種類まで本体に記録する「レジストレーションメモリー」という機能があります。記録したパネル設定の中から4つを選んでボタンに割り当て、ワンタッチで設定を呼び出すことができます。



## パネル設定をレジストレーションメモリーに記録する

### ●レジストレーションメモリーに記録できる設定内容

#### スタイル\*

- ・スタイル番号、音量、テンポ
- ・スタイル オン/オフ
- ・スプリットポイント
- ・メイン A/B

\*ソングの操作中(「SONG」アイコン点灯中)は、スタイル設定(スプリットポイントは除く)はレジストレーションメモリーに記録できません。

#### 音色

- ・メイン音色の設定(音色番号、音量、オクターブ、リバーブレベル、コーラスレベル)
- ・デュアル音色の設定(デュアル オン/オフ、音色番号、音量、オクターブ、リバーブレベル、コーラスレベル)
- ・スプリット音色の設定(スプリットポイント、スプリットオン/オフ、音色番号、音量、オクターブ、リバーブレベル、コーラスレベル)

#### エフェクト

- ・リバーブ オン/オフ、タイプ、レベル
- ・コーラス タイプ
- ・サステイン オン/オフ

#### ハーモニー

- ・ハーモニー オン/オフ、タイプ、音量

#### アルペジオ

- ・アルペジオタイプ、ペロシティー、クオンタイズ、ペダル機能

#### その他

- ・トランスポーズ
- ・チューニング
- ・ピッチベンド幅
- ・ポルタメント オン/オフおよびタイム
- ・タッチレスポンス オン/オフ

- 1 レジストレーションメモリーボタン[1]～[4]のどれかを押しながら、  
[−/NO]/[+/YES]ボタンで、設定を記録したいレジストレーション番号  
を選びます。



#### 注記

- すでにデータが記録されているレジストレーション番号を選択すると、データが上書きされ、以前のデータは消えてしまいます。重要なデータはUSBフラッシュメモリーなどに保存してください(42ページ)。

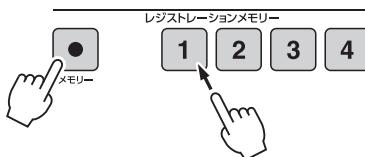
- 2 パネル設定(音色、スタイル、エフェクトなど)を、記録したい状態にします。

- 3** [メモリー]ボタンを押しながら、手順1で押したレジストレーションメモリーボタン[1]～[4]を押します。

「Writing!」と表示され、手順1で選んだレジストレーション番号にパネル設定が記録されます。

## 注記

- 「Writing!」表示中に電源を切らないでください。データが失われます。



- 4** 他のレジストレーション番号に記録する場合は、手順1～3を繰り返します。

## 記録したパネル設定を呼び出す

32あるレジストレーションメモリーから選んだメモリーをレジストレーションメモリーボタン([1]～[4])に割り当てておくと、[1]～[4]ボタンを押すだけで設定を呼び出せます。

- 1** メモリーを割り当てるレジストレーションメモリーボタン([1]～[4]のどれか)を押しながら、[−/NO]/[+/YES]ボタンで、割り当てるレジストレーション番号を選びます。

ボタンから指を離すと、レジストレーションメモリーボタンへの割り当てが完了します。



- 2** 手順1で割り当てるレジストレーションメモリーボタン([1]～[4])を押すだけで、割り当てるレジストレーション番号の設定が呼び出されます。

スタイルの設定は現在のままで変えずに、呼び出したレジストレーションメモリーのスタイル以外の設定を適応することもできます。その場合は、音色カテゴリーボタンの[ピアノ](最下段左端)を押しながら目的のレジストレーションメモリーボタン([1]～[4])を押します。

# USBフラッシュメモリーを使う

## USBフラッシュメモリーを接続する

この楽器のUSB [TO DEVICE] 端子にUSBフラッシュメモリー(別売)を接続し、ユーザーソングやレジストレーションメモリーを個別のファイルとして保存できます。また、他の楽器などで作成したスタイルをこの楽器に読み込むこともできます。

### USB [TO DEVICE] 端子ご使用上の注意

この楽器にはUSB [TO DEVICE] 端子があります。この端子にUSBフラッシュメモリーを接続する場合は、以下のことをお守りください。

#### ■ NOTE

- USBフラッシュメモリーの取り扱いについては、お使いのUSBフラッシュメモリーの取扱説明書もご覧ください。

### ■ 使用できるUSB機器

USBフラッシュメモリーを接続して使用することができます。動作確認済みのUSB機器については、ご購入前に製品サイトでご確認ください。

<http://www.yamaha.co.jp/edu/teachers/instrument/index.html>

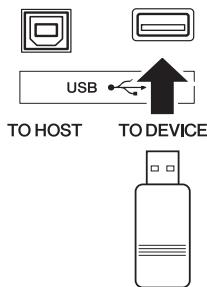
上記のURLからSKB-J700の製品サイトに行くことができます。

#### ■ NOTE

- 上記以外のUSB機器(フロッピーディスクドライブ、マウス、コンピューターのキーボードなど)は、接続しても使えません。

### ■ USBフラッシュメモリーの接続

USBフラッシュメモリーの形状に合うプラグを上下の向きに注意して差し込んでください。



#### ■ NOTE

- USBケーブルで接続する場合、3メートル以下のケーブルをご使用ください。
- この楽器はUSB1.1に対応していますが、USB2.0の機器でも使用できます。ただし転送スピードはUSB1.1相当になります。

### USBフラッシュメモリーの取り扱いについて

楽器本体で制作したデータをUSBフラッシュメモリーに保存したり、USBフラッシュメモリーのデータを楽器本体で再生したりできます。

#### ■ 接続できるUSBフラッシュメモリーの数

同時に使用できるUSBフラッシュメモリーは、1台だけです。

#### ■ USBフラッシュメモリーのフォーマット

USBフラッシュメモリーの中には、本機で使用する前にフォーマットが必要なものがあります。USB [TO DEVICE] 端子にUSBフラッシュメモリーを接続したときに、フォーマットを促すメッセージが表示された場合は、フォーマットを実行してください(48ページ)。

#### 注記

- フォーマットを実行すると、USBフラッシュメモリー内のデータはすべて消去されます。必要なデータが入っていないことを確認してからフォーマットしてください。

#### ■ 誤消去防止

USBフラッシュメモリーには、誤ってデータを消してしまわないようライトプロテクト機能のついたものがあります。大切なデータが入っている場合は、書き込みができるようにライトプロテクトを設定しましょう。また、データを保存する場合は、USBフラッシュメモリーのライトプロテクトが解除されていることをご確認ください。

#### ■ USBフラッシュメモリーの抜き差し

USBフラッシュメモリーを外すときは、保存/削除/読み込み/フォーマットなどデータのアクセス中でないことを確認した上で外してください。

#### 注記

- USBフラッシュメモリーを頻繁に抜き差ししないでください。楽器本体の機能が停止するおそれがあります。また保存/削除/読み込み/フォーマットなどデータのアクセス中やUSBフラッシュメモリーのマウント中(「USB」アイコンが点滅)は、USBケーブルを抜いたり、USBフラッシュメモリーを抜いたりしないでください。USBフラッシュメモリーが壊れたり楽器本体のデータが壊れたりするおそれがあります。

## USBフラッシュメモリーの使い方

USBフラッシュメモリーと楽器との間でのファイルの保存(セーブ)/読み込み(ロード)操作について説明します。

### NOTE

- USBフラッシュメモリーをお使いの前に、「USBフラッシュメモリーを接続する」(42ページ)をよくお読みください。
- 操作中に画面にメッセージ(状態や操作確認など)が表示されることがあります。メッセージについては「メッセージリスト」(63ページ)をご覧ください。
- USBフラッシュメモリー内のファイルをコンピューターで編集する場合、ファイルは必ず「USER FILES」フォルダー内、もしくは「USER FILES」フォルダー内に作ったフォルダーに保存してください。それより下の階層のフォルダーに保存されたファイルは認識されません。
- この楽器で認識できるファイル名は半角の英数字のみです。

### ファイル操作の基本手順

#### 1 楽器に電源アダプターを接続し、電源を家庭用コンセントからとります。

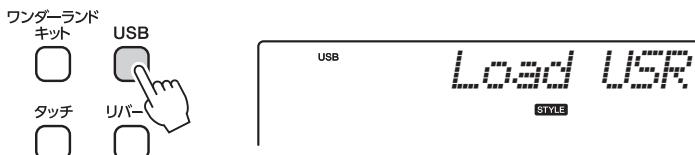
USBフラッシュメモリーを接続してファイル操作をする場合は、電源アダプターを使用してください。

#### 2 USBフラッシュメモリーをUSB [TO DEVICE] 端子に接続します。

「USB」アイコンが表示されたことを確認します。



#### 3 「Load USR」と表示されるまで、[USB]ボタンを押したままにします。



#### 4 目的のファイル操作画面を表示させ、作業を行ないます。各操作の詳細は以下の表の参照ページをご覧ください。

操作	参照ページ
レジストレーションメモリーデータをUSBフラッシュメモリーに保存する	44
USBフラッシュメモリーから楽器にレジストレーションメモリーデータを読み込む	44
USBフラッシュメモリー内のレジストレーションメモリーデータを削除する	45
ユーザーソングをUSBフラッシュメモリーに保存する	46
USBフラッシュメモリー内のユーザーソングファイルを削除する	47
スタイルファイルを楽器に読み込む	47
USBフラッシュメモリーをフォーマットする	48

#### 5 [-/NO]/[+/YES]ボタンで「Exit?」を表示させたあと、[機能]ボタンを押してファイル操作画面を終了します。



[音色]または[スタイル]ボタンを押しても、ファイル操作画面を終了します。

### NOTE

- 「Unformat」と表示された場合は、USBフラッシュメモリーをフォーマットする必要があります。「USBフラッシュメモリーをフォーマットする」(48ページ)の手順に従ってフォーマットを行なってください。
- スタイルまたはソングの再生/録音中は、ファイル操作画面には入れません。
- ファイル操作画面表示中は、鍵盤を弾いても音は出ません。また、ファイル操作に関するボタン以外は使用できません。

### 注記

- 保存/削除/フォーマットなどのデータのアクセス中やUSBフラッシュメモリーのマウント中は、電源を切ったり、USBフラッシュメモリーを抜かないでください。USBフラッシュメモリー内のデータや楽器本体のデータが壊れるおそれがあります。

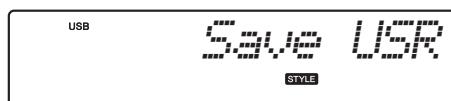
### NOTE

- USBフラッシュメモリー内のソングデータのを再生する場合は、33ページの「ソングを鳴らしてみよう」をご覧ください。

## レジストレーションメモリーデータをUSBフラッシュメモリーに保存する

全レジストレーションメモリー(32件)を1ファイル(拡張子:USR)にまとめ、USBフラッシュメモリーに保存(最大100ファイル:USER001～USER100)できます。

- 「ファイル操作の基本手順」(43ページ)の1～3でファイル操作画面を表示し、[−/NO]/[+/YES]ボタンで「Save USR」を表示させます。



- [機能]ボタンを押します。
- 保存先のファイルを指定したい場合は、[−/NO]/[+/YES]ボタンを押して目的のファイル名を選びます。

最初に表示されるファイル名は、USBフラッシュメモリー内のファイルのうち、データの入っていないファイルで一番小さい番号のものです。



- [機能]ボタンを押します。「SaveOK?」と保存実行の確認表示が出ます。手順3でデータのあるファイルを選んだ場合は、「Overwr?」(上書きしますか?)と表示されます。操作を実行すると、すでにあるデータは上書きされ消えてしまいます。保存をやめるには[−/NO]ボタンを押します。
- 保存を実行する場合は、[機能]ボタンまたは[+/YES]ボタンを押します。

レジストレーションメモリーファイルがUSBフラッシュメモリー内の「USER FILES」フォルダーに保存され、「Complet.」(完了)と表示されます。

### NOTE

- 保存が完了したら、「ファイル操作の基本手順」(43ページ)の5の操作で、ファイル操作画面から抜けます。

## USBフラッシュメモリーから楽器にレジストレーションメモリーデータを読み込む

USBフラッシュメモリー内の「USER FILES」フォルダーにあるレジストレーションメモリーファイル(拡張子:USR)を楽器に読み込みます。

- 「ファイル操作の基本手順」(43ページ)の1～3でファイル操作画面を表示し、[−/NO]/[+/YES]ボタンで「Load USR」を表示させます。



- [機能]ボタンを押します。

### 注記

- レジストレーションメモリーファイルを読み込むと、楽器に保存されているすべて(32種)のレジストレーションメモリーは上書きされ、消えてしまいます。必要なデータは、あらかじめUSBフラッシュメモリーにファイルを保存しておいてください。

- 3** [−/NO]/[+/YES]ボタンを押して、USBフラッシュメモリー内の目的のファイルを選びます。



- 4** [機能]ボタンを押します。「LoadOK?」と読み込み実行の確認表示が出ます。

読み込みをやめるには[−/NO]ボタンを押します。

- 5** 読み込みを実行する場合は、[機能]ボタンまたは[+/YES]ボタンを押します。

読み込みが完了すると「Complet.」(完了)と表示されます。レジストレーションメモリーボタンを押して、正しく読み込まれたことを確認してください。

【NOTE】

- ・読み込みが完了したら、「ファイル操作の基本手順」(43ページ)の5の操作で、ファイル操作画面から抜けます。

## USBフラッシュメモリー内のレジストレーションメモリーデータを削除する

USBフラッシュメモリーの「USER FILES」フォルダーに保存したレジストレーションメモリーファイル(拡張子：USR)を削除します。

- 1** 「ファイル操作の基本手順」(43ページ)の1~3でファイル操作画面を表示し、[−/NO]/[+/YES]ボタンで「Del USR」を表示させます。



- 2** [機能]ボタンを押します。

- 3** [−/NO]/[+/YES]ボタンを押して、USBフラッシュメモリー内の目的のファイルを選びます。



- 4** [機能]ボタンを押します。「DelOK?」と削除実行の確認表示が出ます。削除をやめるには[−/NO]ボタンを押します。

- 5** 削除を実行する場合は、[機能]ボタンまたは[+/YES]ボタンを押します。

【NOTE】

- ・削除が完了したら、「ファイル操作の基本手順」(43ページ)の5の操作で、ファイル操作画面から抜けます。

## ユーザーソングをUSBフラッシュメモリーに保存する

ユーザーソングは、SMFファイルとして1曲ずつUSBフラッシュメモリーに、保存(最大100ファイル: SONG001～SONG100)できます。

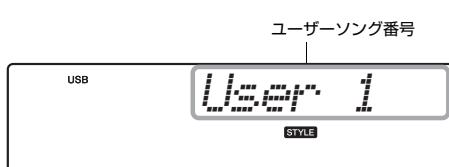
- 「ファイル操作の基本手順」(43ページ)の1～3でファイル操作画面を表示し、[−/NO]/[+/YES]ボタンで「Save SMF」を表示させます。



### NOTE

- SMF (Standard MIDI File) フォーマットとは、鍵盤などで演奏した内容をMIDIデータとして記録する書式のことです。フォーマット0とフォーマット1があり、多くの楽器がSMFフォーマット0に対応しており、また市販のソングデータの多くがSMFフォーマット0で作られています。この楽器で録音されたユーザーソングもSMFフォーマット0で保存されます。

- [機能]ボタンを押します。
- [−/NO]/[+/YES]ボタンを押して、保存するユーザーソング番号を選びます。



- [機能]ボタンを押します。
- 保存先のファイルを指定したい場合は、[−/NO]/[+/YES]ボタンを押して目的のファイル名を選びます。

最初に表示されるファイル名は、USBフラッシュメモリー内のファイルのうち、データの入っていないファイルで一番小さい番号のものです。



- [機能]ボタンを押します。「SaveOK?」と保存実行の確認表示が出ます。手順4でデータのあるファイルを選んだ場合は、「Overwr?」(上書きしますか?)と表示されます。操作を実行すると、すでにあるデータは上書きされ消えてしまいます。保存をやめるには[−/NO]ボタンを押します。

- 保存を実行する場合は、[機能]ボタンまたは[+/YES]ボタンを押します。ユーザーソングファイルがUSBフラッシュメモリー内の「USER FILES」フォルダーに保存され、「Complet.」(完了)と表示されます。

### NOTE

- 保存が完了したら、「ファイル操作の基本手順」(43ページ)の5の操作で、ファイル操作画面から抜けます。

## USBフラッシュメモリー内のユーザーソングファイルを削除する

USBフラッシュメモリーの「USER FILES」フォルダーに保存したユーザー ソングファイル(拡張子：MID)をファイル単位で削除します。

- 「ファイル操作の基本手順」(43ページ)の1~3でファイル操作画面を表示し、[−/NO]/[+/YES]ボタンで「Del SMF」を表示させます。



- [機能]ボタンを押します。
- [−/NO]/[+/YES]ボタンを押して、USBフラッシュメモリー内の目的のファイルを選びます。



- [機能]ボタンを押します。「DelOK?」と削除実行の確認表示が出ます。  
削除をやめるには[−/NO]ボタンを押します。
- 削除を実行する場合は、[機能]ボタンまたは[+/YES]ボタンを押します。  
削除が完了すると「Complet.」(完了)と表示されます。

### NOTE

- 削除が完了したら、「ファイル操作の基本手順」(43ページ)の5の操作で、ファイル操作画面から抜けます。

## スタイルファイルを楽器に読み込む

スタイル番号161は、外部スタイルファイルを読み込むためのメモリーです。読み込んだスタイルは内蔵スタイルと同じように演奏できます(21ページ)。

USBフラッシュメモリー経由でスタイルファイル(拡張子：STY)を読み込む方法とコンピューターから楽器の内部メモリーに読み込んだスタイルファイル(50ページ)を読み込む方法の2つがあります。

- 「ファイル操作の基本手順」(43ページ)の1~3でファイル操作画面を表示し、[−/NO]/[+/YES]ボタンで「Load STY」を表示させます。  
USBフラッシュメモリーから読み込む場合は、スタイルファイルは、USBフラッシュメモリーのルートに保存してください。また、スタイルファイル名に2バイト文字(ひらがな、カタカナ、漢字、全角の記号など)は使わないでください。認識されません。



- [機能]ボタンを押します。

- 3** [−/NO]/[+/YES]ボタンを押して、目的のファイルを選びます。  
USBフラッシュメモリー内または楽器の内部メモリー内のスタイルファイルが表示されます。



- 4** [機能]ボタンを押します。「LoadOK?」と読み込み実行の確認表示が出ます。  
読み込みをやめるには[−/NO]ボタンを押します。
- 5** 読み込みを実行する場合は、[機能]ボタンまたは[+/YES]ボタンを押します。  
読み込みが完了すると「Complet.」(完了)と表示されます。スタイル番号161を選んで(21ページ)、スタイルが正しく読み込まれたことを確認してください。

**NOTE**

- スタイルを読み込むと、以前にスタイル番号161にあったデータは上書きされ、消えてしまいます。

**注記**

- 読み込んだスタイルファイルを外部に保存することはできません。USBフラッシュメモリーまたはコンピューターにある元データを残しておいてください。

**NOTE**

- 読み込みが完了したら、「ファイル操作の基本手順」(43ページ)の5の操作で、ファイル操作画面から抜けます。

**USBフラッシュメモリーをフォーマットする**

USBフラッシュメモリーを接続した際、「Unformat」(フォーマットされていません)と表示された場合は、以下の手順でフォーマットを行なってください。

- 1** 「ファイル操作の基本手順」(43ページ)の1~3でファイル操作画面を表示し、[−/NO]/[+/YES]ボタンで「Format?」を表示させます。

**注記**

- フォーマットを実行すると、USBフラッシュメモリー内のデータはすべて消去されます。必要なデータは、あらかじめコンピューターや他のUSBフラッシュメモリーに保存しておいてください。

- 2** [機能]ボタンを押します。「Sure?」(実行してもよいですか?)とフォーマット実行の確認表示が出ます。  
フォーマットをやめるには[−/NO]ボタンを押します。

- 3** フォーマットを実行する場合は、[機能]ボタンまたは[+/YES]ボタンを押します。

フォーマットが完了すると「Complet.」(完了)と表示されます。

**NOTE**

- フォーマットが完了したら、「ファイル操作の基本手順」(43ページ)の5の操作で、ファイル操作画面から抜けます。

# コンピューターとデータを送受信する

この楽器のUSB [TO HOST] 端子に接続したコンピューターとの間で、データの送受信や、コンピューターでの楽器の操作、楽器の各種データの編集などができます。

## コンピューターと接続する

### USB [TO HOST] 端子ご使用時の注意

USB [TO HOST] 端子にコンピューターを接続してお使いになる場合は、以下のことにご注意ください。正しく使わないと、コンピューターや楽器本体が停止(ハングアップ)し、データが壊れたり、失われたりするおそれがあります。コンピューターや楽器が停止した場合は、アプリケーションやコンピューターを再起動したり、楽器の電源を入れ直してください。

#### 注記

- USBケーブルはABタイプで3メートル以下の長さのものをお使いください。
- 楽器のUSB [TO HOST] 端子とコンピューターとを接続する前に、コンピューターの省電力モード(サスPEND/スリープ/スタンバイ/休止)を解除してください。
- 楽器の電源を入れる前に、USB端子とコンピューターを接続してください。
- 楽器の電源のオン/オフやUSBケーブルの抜き差しをする前に、以下のことを行なってください。
  - すべてのアプリケーションを終了させます。
  - 楽器から演奏データが送信されていないかを確認してください。鍵盤を弾いたりソングを再生させたりしても、楽器からデータが送信されます。
- 楽器にコンピューターが接続されている間は、楽器の電源のオン/オフおよびUSBケーブルの抜き差しは6秒以上間隔を開けて行ってください。

### 1 お使いのコンピューターがこの楽器と接続して使えるか、以下の条件をご確認ください。

対応OS : Windows XP (SP3以上、32ビット)、Windows Vista (32ビット)、Windows 7、

Mac OS X Version 10.5.0～10.7.x

#### 注記

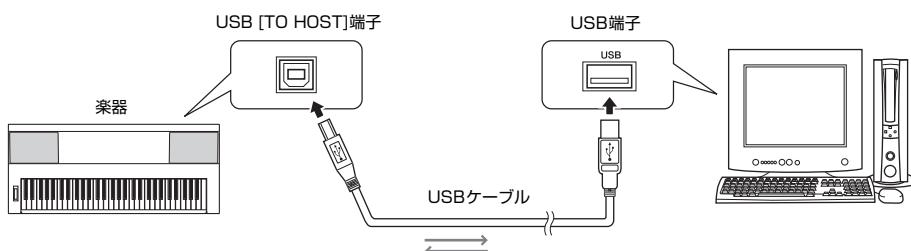
- 上記以外のOSのコンピューターにはこの楽器を接続しないでください。コンピューターの故障の原因となる場合があります。

### 2 楽器の電源を切る。

### 3 コンピューターを起動させる。

コンピューター上のアプリケーションは起動させないでください。

### 4 USBケーブルを楽器のUSB [TO HOST] 端子に接続し、次にコンピューターのUSB端子に接続します。



### 5 楽器の電源を入れる。

コンピューター側で自動的にこの楽器を認識し、通信できる状態になります。

#### 注記

- コンピューターとの間でデータを送受信する場合は、この楽器の電源として電源アダプターをお使いください。電池をご使用中、送受信時に電池がなくなると、データが壊れる原因となります。

### ■ヤマハ標準USB-MIDIドライバー

コンピューターと楽器との間での通信時、動作が不安定だったり、不具合が発生する場合は、ヤマハ標準のUSB-MIDIドライバーを下記のURLからインストールしてお使いください。

<http://download.yamaha.com/jp/>

インストール方法は、ダウンロードファイルに付属のインストールガイドを参照してください。

## 演奏情報を送受信する

コンピューターとこの楽器を接続することにより、この楽器の演奏情報をコンピューターで活用したり、コンピューターから演奏情報を受信してこの楽器で鳴らすことができます。演奏情報を送受信するには、楽器側でMIDIの各種設定をする必要があります。詳しくは「機能設定」の機能番号033～036(38ページ)をご覧ください。

#### 【NOTE】

- MIDI(ミディ)とは、Musical Instrument Digital Interfaceの略で、電子楽器やコンピューターとの間で演奏情報をやりとりすることができる世界共通の規格です。詳しくは、MIDI関連の書籍などをご覧ください。

## ミュージックソフトダウンローダーを使ってデータを送受信する

ヤマハソング転送用アプリケーション「Musicsoft Downloader」(ミュージックソフトダウンローダー)を使うと、楽器のバックアップデータなどをコンピューターとの間で送受信できます。

### ■この楽器とコンピューターとの間で送受信できる内容

ミュージックソフトダウンローダーを使って、楽器とコンピューターとの間で以下のデータを送受信できます。

- ・バックアップデータ(51ページ)：「SKB-J700.BUP」
- ・ソングファイル(他の楽器やコンピューターで作成したソングファイル)：「xxxxx.MID」
- ・スタイルファイル(他の楽器やコンピューターで作成したスタイルファイル)：「xxxxx.STY」

#### 注記

- ・コンピューターとの間でデータを送受信する場合は、この楽器の電源として電源アダプターをお使いください。電池でご使用中、送受信時に電池がなくなると、データが壊れる原因となります。
- ・データ送受信中は、楽器の操作やUSBフラッシュメモリーの抜き差しをしないでください。データの送受信に失敗するだけでなく、楽器やコンピューターの動作が不安定になります。
- ・バックアップデータを楽器に読み込むと、楽器内のバックアップデータがすべて上書きされ、以前のデータは消えてしまいます。バックアップデータに含まれる、ユーザーソングおよびレジストレーションメモリーデータも上書きされてしまいので、必要なデータはUSBフラッシュメモリーやコンピューターなどに保存しておいてください。

#### 【NOTE】

- ・コンピューター上でバックアップデータのファイル名を変えないでください。同様にソングファイル、スタイルファイルについてもファイル名に2バイト(全角)文字を使わないでください。送受信できない、楽器に認識されないなどの原因となります。
- ・外部から読み込んだスタイルファイルは、楽器の内部メモリーに読み込まれただけなので、使うためにはスタイル番号161に読み込む作業が必要です。「スタイルファイルを楽器に読み込む」(47ページ)を参照してください。

## ミュージックソフトダウンローダーをコンピューターにインストールする

インターネット上の以下のURLからミュージックソフトダウンローダーをダウンロードします。

<http://download.yamaha.com/jp/>

画面に表示される案内に従って、ダウンロードしたデータをコンピューターにインストールします。インストールに必要なコンピューターシステムについては、上記URLでご確認ください。ミュージックソフトダウンローダーの使用方法は、ソフトウェアのヘルプメニューをご覧ください。

# バックアップと初期化

## バックアップデータ

以下のデータは楽器内に自動的にバックアップされるため、電源を切ってもデータは消えません。バックアップデータの内容を、工場出荷時の状態に戻したい場合は、次の「初期化」操作を行なってください。

- ・レジストレーションメモリー
- ・チューニング
- ・ピッチバンド幅
- ・タッチレスポンス オン/オフ
- ・タッチ感度レベル
- ・スプリットポイント
- ・スタイル音量
- ・ソング音量
- ・ポルタメントタイム
- ・フリーズモード オン/オフ
- ・電池タイプ
- ・ユーザー・ソング(楽器で録音されたソング)
- ・スタイル(スタイル番号161:読み込んだスタイルデータ)

### NOTE

- ・バックアップデータは、ミュージックソフトダウンローダーを使ってコンピューターに保存できます(50ページ)。

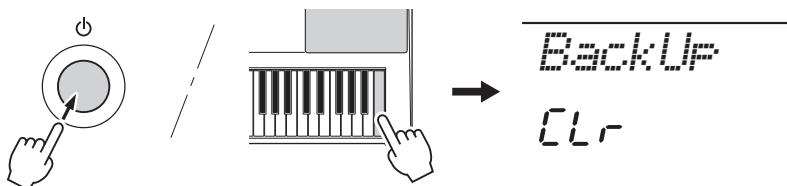
上記バックアップデータに加えて、コンピューターから読み込んだソングファイルおよびスタイルファイルも、楽器の電源を切っても保存されます。

## 初期化

バックアップデータやコンピューターから読み込んだソング/スタイルデータを消去し、工場出荷時の設定内容に戻すことを「初期化」といいます。

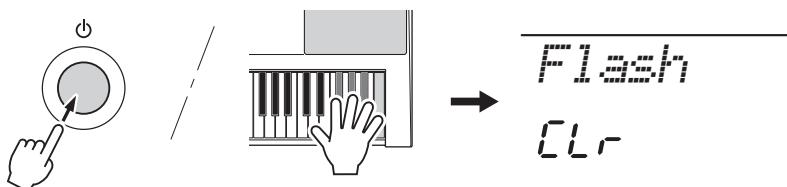
### バックアップデータを初期化する

コンピューターから読み込んだソングおよびスタイルを除くバックアップデータを、すべて工場出荷時の内容に戻します。鍵盤の最高音(白鍵)を押しながら[](スタンバイ/オン)スイッチを押して電源を入れます。「BackUp CLR」が表示されたら初期化完了です。



### コンピューターから読み込んだソング/スタイルを消去する

コンピューターから読み込んだソングとスタイルを、内部メモリーから消去します。鍵盤の最高音(白鍵)と一番高い黒鍵3つを同時に押しながら[](スタンバイ/オン)スイッチを押して電源を入れます。「Flash CLR」が表示されたら初期化完了です。



### 注記

- ・この操作により、購入した有料のデータも消去されます。消去したくないデータは、必要に応じてコンピューターに保存しておきましょう。(「コンピューターとデータを送受信する」49ページ)

# 音色リスト

## 最大同時発音数について

この楽器の最大同時発音数は32音ですが、スタイルやソングなどを含めたすべての発音数の合計が32音ということです。したがって、スタイルやソングの再生などで発音している分だけ、鍵盤演奏の発音数は減ります。32音以上になると、後着優先\*で発音します。

\*後着優先：最大同時発音数を超えて演奏情報を受けた場合、発音中の音を切って音を止め、後から送られてくる演奏情報を優先的に発音するしくみ。

### NOTE

- ・フットスイッチを踏んでいる間に鍵盤から手を離したとき、音色によって音が減衰して消えるものと、音が持続して鳴りつづけるものがあります。
- ・音色番号198～207の音色を選ぶと、アルペジオ機能が自動的にオンになります。
- ・音色番号の前に\*が付いている音色を選ぶと、デュアル機能が自動的にオンになります。

音色番号	音色名
<b>ストリングス1</b>	
1	ストリングス
2	ストリングアンサンブル
3	チェンバーストリングス
4	マルカートストリングス
*5	オーケストラストリングス
*6	オクターブストリングス
*7	トゥッティ
<b>ストリングス2</b>	
8	ストローストリングス
9	トレモロストリングス
10	シンセストリングス
<b>バイオリン</b>	
11	バイオリン
12	ビオラ
13	チェロ
<b>ピチカート</b>	
14	ピチカートストリングス
*15	オクターブピチカートストリングス
<b>フルート</b>	
16	フルート
17	スイート！フルート
18	スイート！パンフルート
19	パンフルート
<b>リコーダー</b>	
20	リコーダー
21	ピッコロ
<b>オーボエ</b>	
22	オーボエ
23	イングリッシュホルン
24	木管アンサンブル
<b>ファゴット</b>	
25	ファゴット
*26	ファゴット&クラリネット
<b>クラリネット</b>	
27	オーケストラクラリネット
28	クラリネット
<b>サックス</b>	
29	テナーサックス
30	アルトサックス
31	ソプラノサックス
32	バリトンサックス
33	スイート！ソプラノサックス
34	スイート！テナーサックス
35	ブレッシーテナーサックス
*36	アルトサックス&テナーサックス
37	サックスアンサンブル
<b>トランペット1</b>	
38	トランペット
39	スイート！トランペット
<b>トランペット2</b>	
40	ミュートトランペット
41	フリューゲルホルン
<b>トロンボーン</b>	
42	トロンボーン

音色番号	音色名
<b>トロンボーンセクション</b>	
*44	トランペット&トロンボーン
<b>プラス</b>	
45	プラス
46	プラスセクション
47	ピッグバンドプラス
48	メローホーン
*49	オーケストラプラス
50	オクターブプラス
*51	ジャズプラス
52	ファンキープラス
53	シンセプラス
54	80年代風プラス
55	テクノプラス
<b>ホルン</b>	
56	フレンチホルン
*57	オクターブフレンチホルン
<b>チューバ</b>	
58	チューバ
<b>コントラバス</b>	
59	コントラバス
60	アコースティックベース
<b>エレクトリックベース</b>	
61	フィンガーベース
62	ダイナミックエレクトリックベース
63	ピックベース
64	フレットレスベース
65	スラップベース
<b>ピアノ</b>	
66	グランドピアノ
67	ブライティピアノ
*68	オクターブピアノ
69	ミディグランドピアノ
70	C.P.80
*71	ピアノ&ストリングス
72	ホンキートンクピアノ
73	ハープシコード
*74	グランドハープシコード
<b>エレクトリックピアノ</b>	
75	クール！ギャラクシー エレクトリックピアノ
76	ファンキー エレクトリックピアノ
77	D.X.モダン エレクトリックピアノ
78	ハイパータインズ
79	ビーナス エレクトリックピアノ
*80	エレクトリックピアノ&パッド
81	クラビ
<b>オルガン1</b>	
82	リードオルガン
83	チャペルオルガン
84	パイプオルガン
*85	カセドラル
86	シアターオルガン
<b>オルガン2</b>	
87	クール！オルガン

音色番号	音色名
88	クール！ローター オルガン
89	ジャズオルガン1
90	ジャズオルガン2
91	クリックオルガン
92	ライトオルガン
93	ロックオルガン
94	パー ブルオルガン
95	16'+2'オルガン
96	16'+4'オルガン
<b>アコーディオン</b>	
97	トラディショナルアコーディオン
98	ミュゼットアコーディオン
99	バンドネオン
<b>ハーモニカ</b>	
100	ハーモニカ
101	モダンハーピ
<b>ギター</b>	
102	クラシックギター
103	フォークギター
104	ダイナミックナイロンギター
105	12弦ギター
<b>エレクトリックギター</b>	
106	クリーンギター
107	ジャズギター
108	オクターブギター
109	60年代風クリーンギター
110	ミュートギター
111	オーバードライギター
112	ダイナミックオーバードライギター
113	ディストーションギター
<b>オルゴール</b>	
114	オルゴール
115	チューブラーベル
116	チエレスター
<b>マリンバ</b>	
117	マリンバ
118	シロフォン
119	ビブラフォン1
120	ビブラフォン2
<b>コーラス</b>	
121	コーラス
*122	グランドコーラス
123	ボーカルアンサンブル
124	ボックスフマーナ
125	エコーラス
<b>パッド</b>	
126	ダイナミックチャイム
127	アナログパッド
128	ショートレゾナンス
129	スイートヘブン
130	ドリームヘブン
131	シンビアント
132	ファンタジア
133	ベルパッド

音色番号	音色名
134	ゼノンパッド
135	イクイノックス
136	ダークムーン
	<b>シンセ</b>
137	矩形波リード
138	ノコギリ波リード
139	テクノソーリード
140	RSシンク
141	アンダーハイム
142	ポータトーン
143	ボイスリード
144	ファンキーリード
145	スターダスト
146	ブライテンス
147	アナログン
148	ファーゴ
	<b>シンセベース</b>
149	シンセベース
150	DX100ベース
151	ファットローベース
152	ハイQベース
153	ダンスベース
	<b>ティンパニ</b>
154	ティンパニ
155	ハープ
156	オーケストラヒット
	<b>ワールド</b>
157	三味線
158	琴
159	箏(ヒトリキ)
160	シタール
161	タンブーラ
162	タンブラ
163	ラバーブ
164	ウード
165	ゴビチャント
166	大正琴
167	タルシマー
168	カヌーン
169	ツィンバルон
170	サントゥール
171	シャナイ
172	ブーンギ
173	オカリナ
174	スチールドラム
175	パンジョー
176	中国キット1
177	中国キット2
178	インディアンキット1
179	インディアンキット2
180	アラビックキット
181	キューバンキット
	<b>ドラムキット</b>
182	スタンダードキット1
183	スタンダードキット2
184	パワーキット
185	ルームキット
186	ロックキット
187	ジャズキット
188	ブラッシュキット
189	シンフォニーキット
190	エレクトロニックキット
191	T8キット
192	T9キット
193	アナログキット
194	ダンスキット
	<b>効果音/XG</b>
195	ワンダーランドキット
196	SFXキット1
197	SFXキット2

音色番号	音色名
198	ピアノアルペジオ1
199	ピアノアルペジオ2
200	アルペジオストリングス
201	アルペジオハープ
*202	アルペジオシンセリード1
*203	アルペジオシンセリード2
204	アルペジオシンセパッド
205	アルペジオフォークギター
206	アルペジオドラム1
207	アルペジオドラム2
208	グランドピアノ
209	グランドピアノKSP
210	メローグランンドピアノ
211	ピアノストリングス
212	ドリーム
213	ブライティピアノ
214	ブライティピアノKSP
215	エレクトリックグランドピアノ
216	EグランドピアノKSP
217	デチューンドCP80
218	レイヤードCP1
219	レイヤードCP2
220	ホンキートンクピアノ
221	ホンキートンクピアノKSP
222	エレクトリックピアノ1
223	エレクトリックピアノ1KSP
224	メローエレクトリックピアノ1
225	コーラスエレクトリックピアノ1
226	ハードエレクトリックピアノ
227	VXエレクトリックピアノ1
228	60'sエレクトリックピアノ1
229	エレクトリックピアノ2
230	エレクトリックピアノ2KSP
231	コーラスエレクトリックピアノ2
232	DXエレピハード
233	DXレジェンド
234	DXフェーズエレピ
235	DX+アナログエレピ
236	DXコトエレクトリックピアノ
237	VXエレクトリックピアノ2
238	ハープシコード
239	ハープシコードKSP
240	ハープシコード2
241	クラビワウ
242	ハープシコード3
243	パルスクラビ
244	クラビ
245	クラビKSP
246	ピアスクラビ
247	チェレスター
248	グロッケンシュピール
249	オルゴール1
250	オルゴール2
251	ピラフオン
252	ピラフオンKSP
253	ハードピラフオン
254	マリンバ
255	マリンバKSP
256	サインマリンバ
257	パリンバ
258	ログドラム
259	シロフォン
260	チューブラベル
261	チャーチベル
262	ダルシマーマー
263	カリヨン
264	ドローバーオルガン
265	デチューンドドローバーオルガン
266	60'sドローバーオルガン1
267	60'sドローバーオルガン2

音色番号	音色名
268	70'sドローバーオルガン1
269	ドローバーオルガン2
270	60'sドローバーオルガン3
271	イーブンバー
272	16+2'2/3オルガン
273	オルガンベース
274	70'sドローバーオルガン2
275	チージーオルガン
276	ドローバーオルガン3
277	バーカシップオルガン
278	70'sバーカシップオルガン
279	デチューンドバーカシップ
280	ライトオルガン
281	バーカシップオルガン2
282	ロックオルガン
283	ロータリーオルガン
284	スローロータリー
285	ファストロータリー
286	チャーチオルガン
287	チャーチオルガン3
288	チャーチオルガン2
289	ノートルダム
290	オルガンフルート
291	トレモロオルガンフルート
292	リードオルガン
293	バՓオルガン
294	アコーディオン
295	イタリアンアコーディオン
296	ハーモニカ
297	ハーモニカ2
298	タンゴアコーディオン
299	タンゴアコーディオン2
300	ナイロン弦ギター
301	ナイロン弦ギター2
302	ナイロン弦ギター3
303	ベロシティギター・ハーモニクス
304	ウクレレ
305	スチール弦ギター
306	スチール弦ギター2
307	12弦ギター
308	ナイロン&スチール弦ギター
309	スチール弦&ボディサウンド
310	マンドリン
311	ジャズギター
312	メローギター
313	ジャズアンプ
314	クリーンギター
315	コーラスギター
316	ミュートギター
317	ファンクギター1
318	ミュートスチール弦ギター
319	ファンクギター2
320	ジャズマン
321	オーバードライブギター
322	ギターピンチ
323	ディストーションギター
324	フィードバックギター
325	フィードバックギター2
326	ギター・ハーモニクス
327	ギター・フィードバック
328	ギター・ハーモニクス2
329	アコースティックベース
330	ジャズリズム
331	VXアップライトベース
332	フィンガーベース
333	フィンガーダーク
334	フランジベース
335	ベース&ディストーションギター
336	フィンガースラップベース
337	フィンガーベース2

## 音色リスト

音色番号	音色名
338	モジュレーテッドベース
339	ピックベース
340	ミュートピックベース
341	フレットレスベース
342	フレットレスベース2
343	フレットレスベース3
344	フレットレスベース4
345	シンセフリットレス
346	スムースフレットレス
347	スラップベース1
348	レゾナントスラップ
349	パンチサムベース
350	スラップベース2
351	ベロシティスイッチスラップ
352	シンセベース1
353	シンセベース1 ダーク
354	ファストレゾナントベース
355	アシッドベース
356	クラビベース
357	テクノシンセベース
358	オーピーター
359	スクエアベース
360	ラバーベース
361	ハマー
362	シンセベース2
363	メローシンセベース
364	シーケンスドベース
365	クリッキングセベース
366	シンセベース2 ダーク
367	スムースシンセベース
368	モジュラーシンセベース
369	DXベース
370	エックスワイバース
371	バイオリン
372	スローバイオリン
373	チェロ
374	コントラバス
375	トレモロストリングス
376	スロートレモロストリングス
377	サスペンスストリングス
378	ビチャートストリングス
379	オーケストラルハープ
380	ティンパニ
381	ストリングス1
382	ステレオストリングス
383	スローストリングス
384	アルコストリングス
385	60'sストリングス
386	オーケストラ
387	オーケストラ2
388	トレモロオーケストラ
389	ベロシティストリングス
390	ストリングス2
391	ステレオスローストリングス
392	レガートストリングス
393	ウォームストリングス
394	キングダム
395	70'sストリングス
396	ストリングスアンサンブル3
397	シンセストリングス1
398	レゾナントストリングス
399	シンセストリングス4
400	シンセストリングス5
401	シンセストリングス2
402	クワイアード
403	ステレオクワイア
404	メロークワイア
405	クワイアード2
406	クワイアストリングス
407	ボイスウエイ
408	シンセボイス1
409	シンセボイス2

音色番号	音色名
410	コラール
411	アナログボイス
412	オーケストラヒット
413	オーケストラヒット2
414	インパクト
415	トランペット
416	トランペット2
417	ブライトトランペット
418	ウォームトランペット
419	トロンボーン
420	トロンボーン2
421	チューバ
422	チューバ2
423	ミュートトランペット
424	フレンチホルン
425	フレンチホルンソロ
426	フレンチホルン2
427	ホルンオーケストラ
428	プラスセクション
429	Tp & Tb セクション
430	プラスセクション2
431	ハイブラス
432	メローブラス
433	シンセプラス1
434	クックプラス
435	レゾナントシンセプラス
436	ボリューム
437	シンセプラス3
438	ジャンブルス
439	アナログベロシティプラス1
440	アナログプラス1
441	シンセプラス2
442	ソフトプラス
443	シンセプラス4
444	クワイアプラス
445	アナログベロシティプラス2
446	アナログプラス2
447	ソプラノサックス
448	アルトサックス
449	サックスセクション
450	ハイパー・アルトサックス
451	テナーサックス
452	ブレッシー・テナーサックス
453	ソフトテナーサックス
454	テナーサックス2
455	バリトンサックス
456	オーボエ
457	イングリッシュホルン
458	バスーン
459	クラリネット
460	ピッコロ
461	フルート
462	リコーダー
463	パンフルート
464	ボトル
465	尺八
466	口笛
467	オカリナ
468	スクエアード
469	スクエアード2
470	LMスクエア
471	ハロー
472	シュラウド
473	メロー
474	ソロサイン
475	サンシリード
476	ソートゥースリード
477	ソートゥースリード2
478	シックソートゥース
479	ダイナミックソートゥース
480	デジタルソートゥース
481	ピッグリード

音色番号	音色名
482	ヘビーシンセ
483	ワスピーシンセ
484	パルスソートゥース
485	ドクターリード
486	ベロシティリード
487	シーケンスドアナログ
488	カリオペリード
489	ビュアリード
490	チフリード
491	ルビー
492	チャランリード
493	ディストーションリード
494	ワイヤーリード
495	ボイスリード
496	シンセア
497	ボックスリード
498	5度リード
499	ピッグファイフ
500	ベース&リード
501	ピッグ&ロー
502	ファット&パーキー
503	ソフトホワール
504	ニューエイジパッド
505	ファンタジー
506	ウォームパッド
507	シックパッド
508	ソフトパッド
509	サインパッド
510	ホルンパッド
511	ロータリーストリングス
512	ボリシンセパッド
513	ボリパッド80
514	クリックパッド
515	アナログパッド
516	スクエアパッド
517	クワイアパッド
518	ヘブン
519	アイトイア
520	CCパッド
521	ポウドパッド
522	グレイシャ
523	グラスパッド
524	メタリックパッド
525	タインパッド
526	バンパッド
527	ハローパッド
528	スイープパッド
529	シユイマー
530	コンバージ
531	ボーラーパッド
532	セレスティアル
533	レイン
534	クラビパッド
535	ハーモレイン
536	アフリカンウンド
537	カリブ
538	サウンドトラック
539	プロローグ
540	アンセストラル
541	クリスタル
542	シンセドラムコンプ
543	ポップコーン
544	タインニーベル
545	ラウンドグロッケンシュピール
546	グロッケンシュピールチャイム
547	クリアベル
548	コーラスペル
549	シンセマレット
550	ソフトクリスタル
551	ラウドグロッケンシュピール
552	クリスマスペル
553	ピラフォンベル

音色番号	音色名
554	デジタルベル
555	エアベル
556	ベルハープ
557	ガムリンバ
558	アトモスフィア
559	ウォームアトモスフィア
560	ハローリース
561	ナイロンエレクトリックピアノ
562	ナイロンハープ
563	ハープボックス
564	アトモスフィアパッド
565	プラネット
566	ライトネス
567	ファンタジーベル
568	スマーキー
569	ゴブリン
570	ゴブリンシンセ
571	クリーパー
572	リングパッド
573	リチュアル
574	トゥーヘブン
575	ナイト
576	グリスン
577	ベルクワイア
578	エコー
579	エコー2
580	エコーバン
581	エコーベル
582	ビッグバン
583	シンセピアノ
584	クリエイション
585	スターダスト
586	レゾナント&パンニング
587	サイエンスフィクション
588	スターズ
589	パンジョー
590	シタール2
591	デチューンドシタール
592	カリンバ
593	バグパイプ
594	フィドル
595	シャナイ2
596	ティンクルベル
597	ミュートバンジョー
598	ボナン
599	アルタイル
600	ガムラン
601	ステレオガムラン
602	ラマシンバル
603	アジアンベル
604	アゴゴ
605	スチールドラム
606	グラスバーカッション
607	タイベル
608	ウッドブロック
609	カスタネット
610	和太鼓
611	グランカッサ
612	メロディックタム
613	メロディックタム2
614	リアルタム
615	ロックタム
616	シンセドラム
617	アナログタム
618	エレクトロニックパーカッション
619	リバースシンバル
620	フレットノイズ
621	プレスノイズ
622	海辺
623	鳥のさえずり
624	電話
625	ヘリコプター

音色番号	音色名
626	拍手
627	銃声
628	カッティングノイズ
629	カッティングノイズ2
630	ストリングスラップ
631	フルートキークリック
632	雨
633	雷
634	風
635	せせらぎ
636	泡
637	フィード
638	犬
639	馬
640	鳥のさえずり2
641	マオウ
642	フォーンコール
643	ドアのきしみ
644	ドアを閉める
645	スクランチカット
646	スクランチスプリット
647	ウインドチャイム
648	電話2
649	イグニッション
650	タイヤ
651	レーシングカー
652	衝突
653	サイレン
654	列車
655	ジェット機
656	スターシップ
657	バースト
658	ローラーコースター
659	サブマリン
660	笑い声
661	悲鳴
662	パンチ
663	心音
664	足音
665	マシンガン
666	レーザーガン
667	爆発
668	花火

# ドラムキットリスト

音色番号	182	176	177	178	179
Keyboard Note No.	スタンダードキット1	中国キット1	中国キット2	インディアンキット1	インディアンキット2
25 C# 0	スルド ミュート				インディアン ハンドクラップ
26 D 0	スルド オープン				ダフリ オープン
27 D# 0	ハイキー				ダフリ スラップ
28 E 0	ウィップ スラップ				ダフリ リム
29 F 0	スクラッチ H				ダフ オープン
30 F# 0	スクラッチ L				ダフ スラップ
31 G 0	フィンガースナップ				ダフ リム
32 G# 0	クリックノイズ				
33 A 0	メトロノーム クリック				
34 A# 0	メトロノーム ベル				
35 B 0	シーケ クリックL	ダチャ		ハテリ ロング	ハテリ ロング
C1 C#1		ダグ mp		ハテリ ショート	ハテリ ショート
D1 D#1	1 ブラッシュ タップ	ダグ リム		バヤ ge	バヤ ge
E1	1 ブラッシュ スワール	ダグ f		バヤ ke	バヤ ke
F1 F#1	1 ブラッシュ スラップ	ダグ ハンド		バヤ ghe	バヤ ghe
G1 G#1	1 ブラッシュ タップスワール	ダグ ロール		バヤ ka	バヤ ka
A1 A#1	1 キック ソフト	ハイグ 2		タブラ na	タブラ na
B1	1 オープン リムショット	ハイグ 2 ハイ		タブラ tin	タブラ tin
C2 C#2	1 キック タイト	ハイグ 1		タブラ dha	タブラバヤ dha
D2 D#2	2 スネア	ジン ルオ		タブラ t un	ドホル 1 オープン
E2	2 ハンドクラップ	ルオ ハイ 2		タブラバヤ dhin	ドホル 1 スラップ
F2 F#2	2 スネア タイド	ルオ ミッドロー		タブラ di	ドホル 1 ミュート
G2 G#2	2 フロアタム L	ルオ ハイ 1		タブラバヤ dne	ドホル 1 オープンスラップ
A2 A#2	2 フロアタム H	タブラ ne		タブラ ti	ドホル 1 ロール
B2	2 サイドスティック	タブラ taran		カジーラ ne	ダンディア ショート
C3 C#3	2 キック	チブリ		カジーラ taran	ダンディア ロング
D3 D#3	2 サイドスティック	チブリ		カジーラ オープン	カジーラ オープン
E3	2 ハンドクラップ	カジーラ スラップ		カジーラ オープン	カジーラ スラップ
F3 F#3	2 ハイハット クローズ	カジーラ ミュート		カジーラ ベンドアップ	カジーラ ベンドアップ
G3 G#3	2 ハイハット ベダル	カジーラ ベンドダウノ		カジーラ ベンドダウノ	カジーラ ベンドダウノ
A3 A#3	2 ロータム	シン チャ		ドホラク オープン	ドホラク 1 オープン
B3	2 ハイハット オープン	シアオ チャ エフェクト		ドホラク ミュート	ドホラク 1 ミュート
C4 C#4	2 ミッドタム L	シアオ チャ		ドホラク スラップ	ドホラク 1 スラップ
D4 D#4	2 ミッドタム H	マン ルオ ロー		ドホル オープン	ドホル 2 オープン
E4	2 クラッシュシンバル 1	マン ルオ ミッド		ドホル スラップ	ドホル 2 スラップ
F4 F#4	2 ハイタム	クインク		ドホル スラップ	ドホル 2 リム
G4 G#4	2 ライドシンバル 1	フィンガー ベル		ドホル スライド	ドリダンガム na
A4 A#4	2 チャイニーズシンバル	ルオ ビッグ		ムリダンガム ノーマル	ムリダンガム din
B4	2 ライドシンバル カップ	ム コ ロ		ムリダンガム オープン	ムリダンガム ki
C5 C#5	2 タンパリン	ム コ ミッドロー		ムリダンガム ミュート	ムリダンガム ta
D5 D#5	2 スラッシュシンバル	ム コ ミッド		ムリダンガム スラップ	ムリダンガム チャブ
E5	2 ガウベル	ム コ ハイ		ムリダンガム リム	ムリダンガム ロー クローズ
F5 F#5	2 クラッシュシンバル 2	ナン バンジ ロール		チムタ オープン	ムリダンガム ロー オープン
G5 G#5	2 ピラスラップ	ナン バンジ		チムタ ノーマル	チムタ ノーマル
A5 A#5	2 ライドシンバル 2	バンダ		チムタ リング	チムタ リング
B5	2 ボンゴ H	バン		ドルキ オープン	ドルキ ハイ オープン
C6	2 ボンゴ L	バング ロール		ドルキ ミュート	ドルキ ハイ ミュート
D6	2 コンガ H ミュート	京劇ボイス 1		ドルキ スライド	ドルキ ハイ スライド
E6	2 コンガ H オープン	京劇ボイス 2		ドルキ リム	ドルキ ロー スライド
F6	2 コンガ L	京劇ボイス 3		コール オープン	コール オープン
G6	2 ティンパレス H	コン ルオ F4		コール スライド	コール スライド
A6 A#6	2 ティンパレス L	コン ルオ F#4		コール ミュート	コール ミュート
B6	2 アコゴ H	コン ルオ G4	ダグ ミュート	コール ミュート	コール ミュート
C6	2 アコゴ L	コン ルオ G#4	ソンチャ ミュート	マンジラ オープン	マンジラ オープン
D6	2 コンガ H	コン ルオ A4	ダグ ヒビ	マンジラ クローズ	マンジラ クローズ
E6	2 コンガ L	コン ルオ A#4	ソンチャ オープン	ジャンジ オープン	ジャンジ オープン
F6	2 サンバホイッスル H	コン ルオ B4	ハイグ ミドル	ジャンジ クローズ	ジャンジ クローズ
G6	2 サンバホイッスル L	コン ルオ B5	ハイグ ロー	モンティラ オープン	モンティラ オープン
A6 A#6	2 ギロ ショート	コン ルオ C#5	シアオ チャ ミュート	モンティラ クローズ	モンティラ クローズ
B6	2 ギロ ロング	コン ルオ D5	パング	ムリダング オープン	インディアン バングラ スキャット 1
C6	2 クラベス	コン ルオ D#5	シアオ チャ オープン	ムリダング ミュート	インディアン バングラ スキャット 2
D6	2 ワッドブロック H	コン ルオ E5	パンジ	ムリダング リム	インディアン バングラ スキャット 3
E6	2 ワッドブロック L	コン ルオ F5	ム ロー	ムリダング スライド	インディアン バングラ スキャット 4
F6	2 クイーカ ミュート	コン ルオ F#5	ソンルオ ミュート	コモク ノーマル	コモク ノーマル
G6	2 クイーカ オープン	コン ルオ G5	ム ミッドロー	コモク ミュート	コモク ミュート
A6 A#6	2 トライアングル ミュート	コン ルオ G#5	ソンルオ オープン	コモク マルチタク	コモク マルチタク
B6	2 トライアングル オープン	コン ルオ A5	ム ミドル	マダル A2	タビル オープン
C6	2 シェイカー	コン ルオ A#5	シアオ リオ オープン	マダル A#2	タビル スラップ
D6	2 ジングルベル	コン ルオ B5	トライアングル オープン	マダル B2	タビル ミュート
E6	2 ベルツリー	コン ルオ C6	トライアングル クローズ	マダル C3	カルタール
F6	2			マダル C#3	トラク 2 オープン
G6	2			マダル D3	トラク 2 スライド
A6 A#6	2			マダル D#3	トラク 2 リム 1
B6	2			マダル E3	トラク 2 リム 2
C6	2			マダル F3	トラク 2 リング
D6	2			マダル F#3	トラク 2 スラップ
E6	2			マダル G3	

■ :「スタンダードキット1」(音色番号182)と同じ内容であることを表します。

■ :発音しません。

ドラムキットリスト

180	181	183	184	185	186
アラビックキット	キューパンキット	スタンダードキット2	パワーキット	ルームキット	ロックキット
ザーフ バック m_f					
ザーフ トム_f					
ザーフ エシャレー					
ザーフ ウィッピング					
トム/バク トム_f					
ネガレー トム_f					
トム/バク バック_f					
ネガレー パック_f					
トム/バク スナップ_f					
ネガレー ベラン_f	コンガ H チップ				
トム/バク トトリル	コンガ H ヒール				
ハリジ クラップ_1	コンガ H オープン				
アラビック ザルゲータ オープン	コンガ H ミュート				
ハリジ クラップ_2	コンガ H スラップOp.				
アラビック ザルゲータ クローズ	コンガ H スラップ				
アラビック ハンドクラップ	コンガ H スラップM.t.				
タベル タク_1	コンガ L チップ				
サガト_1	コンガ L ヒール				
タベル ドム	コンガ L オープン	スネア ソフト 2	スネア ソフト パワー1		スネア ノイジー
サガト_2	コンガ L ミュート				
タベル タク_2	コンガ L スラップOp.		キック アンビエント+		
サガト_3	コンガ L スラップ	オープン リムショット H ショート	オープン リムショット パワー1		
リク ティク_3	コンガ L スライド		キック パワー オープン		キック 2
リク ティク_2	ポンゴ H Op. 1_f	キック ショート	キック パワー クローズ		キック ゲート
リク ティク ハンド_1	ポンゴ H Op. 3_f	サイドスティック ライト	サイドスティック パワー		
リク ティク_1	ポンゴ H リム	スネア ショート	スネア パワー	スネア サッピー	スネア ロック
リク ティク ハンド_2	ポンゴ H チップ		ハンドクラップ パワー		
リク ティク ハンド_3	ポンゴ H ヒール	スネア タイト H	スネア ラフ	スネア タイト サッピー	スネア ロック リム
リク ティッシュ	ポンゴ H スラップ		パワータム1	タム ルーム 1	タム ロック 1
リクスノウジ_2	ポンゴ L Op. 1_f		ハイハット クローズ パワー		
リク ロール	ポンゴ L Op. 3_f		パワータム2	タム ルーム 2	タム ロック 2
リクスノウジ_1	ポンゴ L リム		ハイハット ベタル パワー		
リク サク	ポンゴ L チップ		パワータム3	タム ルーム 3	タム ロック 3
リクスノウジ_3	ポンゴ L ヒール		ハイハット オープン パワー		
リクスノウジ_4	ポンゴ L スラップ		パワータム4	タム ルーム 4	タム ロック 4
リク タク_1	ティンパル L オープン		パワータム5	タム ルーム 5	タム ロック 5
リク フラス_1		クラッシュシンバル アコースティック1			
リク タク_2		パワータム6		タム ルーム 6	タム ロック 6
リク フラス_2		ライドシンバル アコースティック1			
リク ドム		チャニースシンバル アコースティック			
カテム タク ドゥフ	バイラ L	ライドシンバル アコースティック			
カテム ドム	ティンパル H オープン	スラッシュシンバル アコースティック			
カテム サク_1		クラッシュシンバル アコースティック2			
カテム タク_1					
ダホラ サク_2	バイラ H	ライドシンバル アコースティック2			
ダホラ サク_1	カウベル ツップ				
ダホラ タク_1					
ダホラ ドム					
ダホラ タク_2					
タブラ ブロック	ギロ ショート				
タブラ ドム_2	ギロ ロング				
タブラ リム					
タブラ タク フィンガー_4					
タブラ タク トトリル_1	タンパリン				
タブラ タク フィンガー_3					
タブラ タク トトリル_2					
タブラ タク フィンガー_2					
タブラ タク フィンガー_1	マラカス				
タブラ ティク_2	シェーカー				
タブラ ティク_4	カバサ				
タブラ ティク_3					
タブラ ティク_1					
タブラ タク_3					
タブラ タク_1					
タブラ タク_4					
タブラ タク_2					
タブラ サク_2					
タブラ トレモロ					
タブラ サク_1					
タブラ ドム_1					

# ドラムキットリスト

音色番号	187	188	189	190	191
Note No.	Note	ジャズキット	ブラッシュキット	シンフォニーキット	T8キット
25	C 0				
26	D 0				
27	D# 0				
28	E 0				
29	F 0				
30	F# 0				
31	G 0				スネア ハマー
32	G# 0				キック ザップ/ハード
33	A 0				スネア ガレージ
34	A# 0				キック テクノパワー
35	B 0				キック スライミー
36	C 1				キック T8 1
37	C# 1				スネア アナログ CR
D1	D 1				スネア T8 4
D#1	D# 1				スネア クラップ/アナログ
E1	E 1			リバースシンバル	スネア T8 3
F1	F 1				タム T8 5
F#1	F# 1				スネア T8 5
G1	G 1	スネア ジャズ H	ブラッシュ スラップ 2	ハイキューラー	スネア T8 3
G#1	G# 1			スネア/スナッピー エレクトロニック	キック T8 4
A1	A 1			キック ソフト 2	キック 3
A#1	A# 1		オープニングショット ライト		キック T8 2
B1	B 1			グランカッサ	キック ゲート
C2	C 2	キック ジャズ	キック スモール	グランカッサ ミュート	キック ゲート/ヘビー
C#2	C# 2	ステイック ライト	ステイック ライト		キック T8 1
D2	D 2	スネア ジャズ L	ブラッシュ スラップ 3	バンドスネア	スネア T8 2
D#2	D# 2				クラップ T9
E2	E 2	スネア ジャズ M	ブラッシュ タップ 2	バンドスネア 2	スネア ノイジー 3
F2	F 2	タム ジャズ 1	タム ブラッシュ 1	タム ジャズ 1	タム T8 1
F#2	F# 2				ハイハット クローズ T8 2
G2	G 2	タム ジャズ 2	タム ブラッシュ 2	タム ジャズ 2	タム エレクトロニック 2
G#2	G# 2				タム T8 2
A2	A 2	タム ジャズ 3	タム ブラッシュ 3	タム ジャズ 3	ハイハット オープン T8 1
A#2	A# 2				タム T8 3
B2	B 2	タム ジャズ 4	タム ブラッシュ 4	タム ジャズ 4	ハイハット オープン T8 1
C3	C 3	タム ジャズ 5	タム ブラッシュ 5	タム ジャズ 5	タム エレクトロニック 4
C#3	C# 3				タム T8 4
D3	D 3	タム ジャズ 6	タム ブラッシュ 6	タム ジャズ 6	タム エレクトロニック 5
D#3	D# 3				タム T8 6
E3	E 3			ハンドシンバル	クラッシュ T8
F3	F 3				タム T8 7
F#3	F# 3				ライド T9
G3	G 3				チャイナ シンバル 2
G#3	G# 3				ライド シンバル カップ 2
A3	A 3				タンパリン RX5
A#3	A# 3				
B3	B 3				
C4	C 4				
C#4	C# 4				
D4	D 4				
D#4	D# 4				
E4	E 4				
F4	F 4				
F#4	F# 4				
G4	G 4				
G#4	G# 4				
A4	A 4				
A#4	A# 4				
B4	B 4				
C5	C 5				
C#5	C# 5				
D5	D 5				
D#5	D# 5				
E5	E 5				
F5	F 5				
F#5	F# 5				
G5	G 5				
G#5	G# 5				
A5	A 5				
A#5	A# 5				
B5	B 5				
C6	C 6				
97	C# 6				
98	D 6				
99	D# 6				
100	E 6				
101	F 6				
102	F# 6				
103	G 6				

:「スタンダードキット1」(音色番号182)と同じ内容であることを表します。

:発音しません。

## ドラムキットリスト

192 T9キット	193 アナログキット	194 ダンスキット	195 ワンダーランドキット	196 SFXキット1	197 SFXキット2
スネア ドラム&ベース 1					
キック ブレイク 2					
スネア ディストーション					
キック テクノパワー					
キック テイストーション RM					
キック T9 2			レーザービーム	カッティング ノイズ	フォーン コール
スネア アナログ CR			レーザーショット	カッティング ノイズ 2	ドアのしみ
スネア T9 5			ウォーターフォーン		ドアを閉める
クラップアナログ Sm			アワ	ストリング スラップ	スクランチ カット
スネア T9 ゲート	リバースシンバル	リバースシンバル	ミスマリ		スクラッチ H 3
スネア ロック ロールディストーション			カミナリ		ウインド チャイム
スネア T9 3	ハイキュー 2	ハイキュー 2	アメ		電話 2
スネア T9 4	スネア ノイジー 4	スネア テクノ	ナミ		
スネア T9 ゲート			セセラギ		
キック T9 4	キック タイト 2	キック テクノ Q	アシオト		
スネア T9 5		リム ゲート	ドアノキシミ		
キック T9 1	キック アナログ ショート	キック テクノ L	ドアヲシメル		
キック T9 3	キック アナログ	キック テクノ	バスドラム		
スネア T9 リム	サイドスティック アナログ	サイドスティック アナログ	オオダイコ		
スネア T9 1	スネア アナログ	スネア クラップ	タム 2		
クラップ T9			タム 1		
スネア T9 2	スネア アナログ 2	スネア ドライ	スネアドラム	フルート キークリック	イグニッション
タム T9 1	タム アナログ 1	タム アナログ 1	スネアロール		ダイヤ
ハイハット クローズ T9	ハイハット クローズ アナログ	ハイハット クローズ アナログ 3	ハイハットクローズ		レーシングカー
タム T9 2	タム アナログ 2	タム アナログ 2	シンバル		衝突
ハイハット ベルタル T9	ハイハット クローズ アナログ 2	ハイハット クローズ アナログ 4	ハイハットオープーン		サイレン
タム T9 3	タム アナログ 3	タム アナログ 3	タンパリン		列車
ハイハット オープン T9	ハイハット オープン アナログ	ハイハット オープン アナログ 2	フィンガースナップ		ジェット機
タム T9 4	タム アナログ 4	タム アナログ 4	カスタンネット		スターシップ
タム T9 5	タム アナログ 5	タム アナログ 5	トライアンブルミュート		バースト
クラッシュ T9	クラッシュ アナログ	クラッシュ アナログ	ウッドブロック L		ローラー コースター
タム T9 6	タム アナログ 6	タム アナログ 6	トライアングルオープーン		サブマリン
ライド T9			ウッドブロック H		
チャイナシンバル 2			ハンドクラップ		
ライドシンバル カップ 2			シングルベル		
タンパリン RX5			ベルツリー		
クラッシュ シンバル 3			アラームベル		
カウベル 1	カウベル アナログ	カウベル アナログ	トレイン	雨	笑い声
クラッシュ シンバル 4			クラクション1	雷	悲鳴
カウベル T8			クラクション2	風	パンチ
ライドシンバル 3			サイレン	せせらぎ	心音
コンガ T8 5			カーエンジン	泡	足音
コンガ T8 4			カーグラッシュ	フィード	
コンガ ティップ	コンガ アナログ H	コンガ アナログ H	ヘリコプター		
コンガ オープンスラップ	コンガ アナログ M	コンガ アナログ M	スターシップ		
コンガ オープン	コンガ アナログ L	コンガ アナログ L	ヒツジ		
			ヤギ		
			ウシ		
アナログ クリック			イナナキ		
コンガ T8 1			ウマ		
マラカス スルー	マラカス 2	マラカス 2	ライオン		
FxGun 2			ネコ		
FxGun 1			ニワトリ	犬	マシンガン
スクラッチ H 2			フクロウ	馬	レーザーガン
スクラッチ ダウン			ムシ	鳥のさえずり 2	爆発
ハイ Q 3	クラベス 2	クラベス 2	カエル		花火
ハイ Q 1			サエズリ 1		
ハイ Q 2			サエズリ 2		
スクラッチ L	スクラッチ H 2	スクラッチ H 2	ハドケイ		
スクラッチ L 2	スクラッチ L 3	スクラッチ L 3	オオドケイ	マオウ	
トライアングル ミュート			ベルツリー		
トライアングル オープン			デンワ		
アナログ シェーカー			カメラ		
スラインベル			カジル		
ウインド チャイム			ハクシュ		
スネア ピッコロ		ターンテーブルノイズ			
スネア T8 5					
スネア ロック ロールディストーション					
スネア ブラッシュ ミュート					
キック ブリッブ ハード					
スネア ジャングル 1					
キック サスティン					

# スタイルリスト

スタイル番号	スタイル名
<b>8ビート</b>	
1	8ビート
2	8ビートモダン
3	60sギターポップ
4	8ビートアドリア
5	60s8ビート
6	オフビート
7	クール8ビート
8	バブルガムポップ
9	プリティッシュポップスイング
<b>16ビート</b>	
10	16ビート
11	ポップシャッフル1
12	ポップシャッフル2
13	ギターポップ
14	16ビートアップテンポ
15	クールシャッフル
16	ジャズロック
17	ヒップホップライト
<b>ロック</b>	
18	ロック
19	ハードロック
20	60sロック
21	8ビートロック
22	ソウル
23	デトロイトポップ1
24	クロコツイスト
25	ロックンロール
26	デトロイトポップ2
27	ブギーウギー
28	ロックシャッフル
29	コンポブギー
30	モダンR&B
<b>ダンス</b>	
31	ダンス
32	ユーロトランス
33	イビサ
34	ハウスムジーク
35	スイングハウス
36	テクノボリス
37	クラブテン
38	ガラージ1
39	ガラージ2
40	テクノパーティー
41	UKポップ
42	ヒップホップグループ
43	ヒップシャッフル
44	ヒップホップポップ
45	ニューヒップホップ
46	ポップR&B
47	トランスポット
48	チャートポップ
49	ドリームダンス
50	70sディスコ1
51	70sディスコ2
52	ラテンディスコ
53	ディスコフューリー
54	サタデーナイト
55	ディスコチョコレート
56	ディスコハンズ
<b>バラード</b>	
57	バラード
58	ラブソング
59	オルガンバラード
60	ポップバラード
61	16ビートバラード1
62	16ビートバラード2
63	6-8オーケストラバラード

スタイル番号	スタイル名
<b>スローロック</b>	
64	スローロック
65	6/8スローロック
66	6/8ソウル
67	6/8ブルース
<b>スイング</b>	
68	スイング1
69	スイング2
70	ジャズクラブ
71	5ビート
72	ジャズパラード
73	デキシーランド
74	ラグタイム
75	アフロキューバン
76	チャールストン
77	オーケストラスイング
78	クリスマススイング
<b>ビッグバンド</b>	
79	ビッグバンドファスト
80	ビッグバンドミディアム
81	ビッグバンドバラード
82	ビッグバンドシャッフル
<b>カントリー</b>	
83	カントリー
84	カントリーポップ
85	カントリースイング
86	カントリーバラード
87	カントリー2/4
88	カウボーイブギー
89	カントリーシャッフル
90	ブルーグラス
<b>ワールド</b>	
91	ハワイアン
92	スコティッシュリール
93	チャイナ
94	キョウゲキ
95	インディポップ
96	バハングラ
97	バハヤン
98	サエイディ
99	エマラティ
<b>マーチ</b>	
100	マーチ
101	ジャーマンマーチ
102	ポルカポップ
103	ポルカオーバークライナー
104	タランテラ
105	ショーチューン
106	ラーニング2/4
107	ラーニング4/4
108	ファン4/4
<b>6/8マーチ</b>	
109	6/8マーチ
110	ラーニング6/8
<b>ワルツ</b>	
111	ワルツ
112	ウィンナーワルツ
113	ギターセレナーデ
114	スイングワルツ
115	マリアッチワルツ
116	カントリーワルツ
117	ワルツオーバークライナー
118	ミュゼット
119	クリスマスワルツ
120	イングリッシュワルツ
121	ファン3/4
<b>ジャズワルツ</b>	
122	ジャズワルツ1
123	ジャズワルツ2

スタイル番号	スタイル名
<b>チャチャチャ</b>	
124	チャチャチャ
125	ルンバ
126	ギタールンバ
127	ルンバフラメンコ
128	ルンバアイランド
<b>マンボ</b>	
129	マンボ
130	ビギン
131	タンゴ
132	レゲエ
133	スローフックス
134	フォックストロット
135	クイックステップ
136	ジャイブ
137	パソドブレ
<b>サンバ</b>	
138	サンバ
139	ブラジリアンサンバ
140	サルサ
141	ティファナ
142	ディスコテン
<b>ボサノバ</b>	
143	ボサノバ
144	ボップボサ
<b>メトロノーム</b>	
145	メトロノーム4/4
146	メトロノーム3/4
147	メトロノーム2/4
<b>ピアニスト</b>	
148	ピアニスト
149	ストライド
150	ピアノブルース1
151	ピアノラグ
152	アルペジオ
153	ピアノスローロック
154	8ビートピアノバラード
155	ピアノスイング
156	ピアノジャズバラード
157	ピアノブルース2
158	ピアノブギー
159	ピアノジャズワルツ
160	ピアノロックンロール

# エフェクトタイプリスト

## ■ リバーブタイプリスト

番号	タイプ	解説
01~03	Hall 1~3 (ホール1~3)	ホールで弾いたときのようなリバーブ(残響)がかかります。
04~05	Room 1~2 (ルーム1~2)	部屋で弾いたときのようなリバーブ(残響)がかかります。
06~07	Stage 1~2 (ステージ1~2)	ソロ楽器に適したリバーブです。
08~09	Plate 1~2 (プレート1~2)	鉄板の持つ響きが得られるリバーブです。
10	Ultra-Wide Stereo (ウルトラワイドステレオ)	本体のスピーカーの位置よりさらに外側から聞こえるようなダイナミックな音になります。
11	Off (オフ)	リバーブエフェクトはかかりません。

## ■ コーラスタイルリスト

番号	タイプ	解説
01~02	Chorus 1~2 (コーラス1~2)	音が自然に広がるコーラス効果がかかります。
03~04	Flanger 1~2 (フランジャー1~2)	ジェットサウンドを作り出す効果です。
05	Off (オフ)	コーラスエフェクトはかかりません。

## ■ ハーモニータイプリスト

番号	タイプ	解説
01	Duet (デュエット)	ハーモニータイプ01~05は、メロディー音(右手演奏)に対して、1音~3音のハーモニー音が付加されます。
02	Trio (トリオ)	
03	Block (ブロック)	
04	Country (カントリー)	
05	Octave (オクターブ)	これらハーモニータイプ01~05は、スタイル動作時に自動伴奏鍵域でコードが指定された場合に機能します。また、コード情報を含んだソングを再生したときも機能します。
06	Trill 1/4 (トリル1/4)	
07	Trill 1/6 (トリル1/6)	
08	Trill 1/8 (トリル1/8)	
09	Trill 1/12 (トリル1/12)	
10	Trill 1/16 (トリル1/16)	
11	Trill 1/24 (トリル1/24)	
12	Trill 1/32 (トリル1/32)	
13	Tremolo 1/4 (トレモロ1/4)	
14	Tremolo 1/6 (トレモロ1/6)	
15	Tremolo 1/8 (トレモロ1/8)	
16	Tremolo 1/12 (トレモロ1/12)	
17	Tremolo 1/16 (トレモロ1/16)	
18	Tremolo 1/24 (トレモロ1/24)	
19	Tremolo 1/32 (トレモロ1/32)	
20	Echo 1/4 (エコー1/4)	
21	Echo 1/6 (エコー1/6)	
22	Echo 1/8 (エコー1/8)	
23	Echo 1/12 (エコー1/12)	
24	Echo 1/16 (エコー1/16)	
25	Echo 1/24 (エコー1/24)	
26	Echo 1/32 (エコー1/32)	

ハーモニータイプ06~26は、メロディー音(右手演奏)に対して、同じ音程の音が遅れたり鳴ったり、最後に押した2つの音どうしが交互に鳴ったりします。

これらハーモニータイプ06~26は、スタイルのオン/オフに関係なく効果がかかりますが、その効果のスピードはテンポの設定に従い、スタイルオン時にはリズムに同期します。  
3連符の設定も可能です。

- ・ トリルエフェクトタイプ(06~12)：2つの音を押さると、それぞれの音が交互に、選ばれたスピードでくり返し発音します。
- ・ トレモロエフェクトタイプ(13~19)：メロディーに、選ばれたスピードのトレモロ効果がかかります。
- ・ エコーエフェクトタイプ(20~26)：メロディーに、選ばれたスピードのエコー(こだま)効果がかかります。

# アルペジオタイプリスト

アルペジオ番号	アルペジオ名
1	UpOct
2	DownOct
3	UpDwnOct
4	SynArp1
5	SynArp2
6	SynArp3
7	SynArp4
8	SyncEcho
9	PulsLine
10	StepLine
11	Random
12	Down&Up
13	SuperArp
14	AcidLine
15	TekEcho
16	VelGruv
17	Planet
18	Trance1
19	Trance2
20	Trance3
21	ChordAlt
22	SynChrd1
23	SynChrd2
24	Syncopa
25	Hybrid1
26	Hybrid2
27	Hybrid3
28	Hybrid4
29	Hybrid5
30	PfArp1
31	PfArp2
32	PfArp3
33	PfArp4
34	PfClub1
35	PfClub2
36	PfBallad
37	PfChd8th
38	EPArp
39	PfShuffle
40	PfRock
41	Clavi1
42	Clavi2
43	RocknPf
44	70RockPf
45	SlowflPf
46	SoulPf
47	ChordUp
48	ChdDance
49	LatinRck
50	Salsa1
51	Salsa2
52	Reggae1
53	Reggae2
54	Reggae3
55	6/8R&B
56	Gospel
57	BalladEP
58	Strum1
59	Strum2
60	Strum3
61	Strum4
62	Pickin1
63	Pickin2
64	Funky
65	GtrChrd1
66	GtrChrd2
67	GtrChrd3

アルペジオ番号	アルペジオ名
68	GtrArp
69	FngrPck1
70	FngrPck2
71	CleanGtr
72	Slowfl
73	Samba1
74	Samba2
75	Spanish1
76	Spanish2
77	Harp1
78	Harp2
79	FngrBas1
80	FngrBas2
81	FngrBas3
82	CoolFunk
83	SlapBass
84	AcidBas1
85	AcidBas2
86	FunkyBas
87	CmbJazB1
88	CmbJazB2
89	CmbJazB3
90	NewR&BBs
91	HipHopBs
92	SmoothBs
93	DreamBs
94	TranceBs
95	LatinBs
96	Strings1
97	Strings2
98	Strings3
99	Strings4
100	StringDwn
101	StringUp
102	OrcheStr
103	Jupiter
104	Pizz1
105	Pizz2
106	BrasSec1
107	BrasSec2
108	BrasSec3
109	FunkBras
110	SoulReed
111	DiscoLd
112	SmoothPd
113	PercArp
114	Trill
115	Cresendo
116	DiscoCP
117	Perc1
118	Perc2
119	R&B
120	Funk1
121	Funk2
122	Funk3
123	Soul
124	ClscHip
125	Smooth
126	NewGosp1
127	CmbJazz1
128	CmbJazz2
129	Bebop
130	JazzHop
131	FolkRock
132	Unplugee
133	HipHop
134	Trance

アルペジオ番号	アルペジオ名
135	Dream
136	2 Step
137	ClubHs1
138	ClubHs2
139	EuroTek
140	House
141	Ibiza1
142	Ibiza2
143	Ibiza3
144	Garage
145	Samba
146	African
147	Latin
148	China
149	Indian
150	Arabic

# メッセージリスト

メッセージ	内容
Complet.	保存や削除などの実行が完了したときに表示されます。
Can't Use	同時に使えない機能を実行しようとした。ひとつの機能が終わってから操作してください。
Disk Full	USBフラッシュメモリーの容量がいっぱいになったため、データを保存できません。別のUSBフラッシュメモリーに保存するか、すでにあるデータを削除してから、改めて保存してください。
Empty	USBフラッシュメモリー内に、再生可能なソングファイルを認識できません。
Error!	USBフラッシュメモリーとの通信中にエラーが発生しました。もしくはファイルにエラーがあります。USBフラッシュメモリーが正しく接続されているのにこのメッセージが出る場合は、USBフラッシュメモリー自体が壊れているか、サポートされていない装置であることが考えられます。
Flash Err	楽器とコンピューターとの間で、データの送受信中にエラーが発生しました。
Mem Full	この楽器の演奏を録音中、内部メモリーがいっぱいになると表示されます。不要なソングを削除してメモリーの空き容量を増やしてください。(32ページ)
No data	スタイル番号161を選んだ際、そこにスタイルデータがない場合に表示されます。
no data	USBフラッシュメモリーに保存するデータが楽器の内部メモリーにありません。
no file	USBフラッシュメモリー内に認識できるファイルがありません。
No Media	[USB]ボタンを押した際、USB端子にUSB装置が接続されていない、もしくは装置を認識しない場合に表示されます。
Overwr?	指定したファイル名のファイルが既にあり、操作を実行すると上書きされて、今あるデータが消えてしまう場合に表示されます。[+/YES]ボタンを押すと上書きが実行されます。操作をやめる場合は[-/NO]ボタンを押します。
	USB機器に過電流が流れたため、USB機器との通信を停止しました。USB機器をUSB [TO DEVICE]端子から抜き、楽器の電源を入れ直してください。
Protect	接続したUSBフラッシュメモリーにはライトプロテクト(書き込み禁止)が設定されているため、書き込みまたはフォーマットができません。プロテクトを解除してから操作してください。
Sure?	操作の実行を確認するメッセージです。[+/YES]ボタンを押すと操作が実行されます。操作をやめる場合は[-/NO]ボタンを押します。
Unformat	フォーマットが必要なUSBフラッシュメモリーが接続されました。この楽器で使うために、フォーマットを行なってください(48ページ)。
Use Adpt	楽器の電源に電池を使用している場合は、USBフラッシュメモリーへのファイル操作(43ページ)ができません。電源アダプターを接続してください。
Writing!	データの保存中です。このメッセージ表示中は絶対に電源を切らないでください。データが失われます。

# 困ったときは

現象	原因と解決方法
電源を入/切したとき、ポツンという音がする。	故障ではありません。本体に電流が流れるためです。
本体スピーカーやヘッドフォンから雑音が出る。	この楽器の近くで携帯電話を使っていませんか？楽器の近くでは携帯電話の電源を切るか、楽器から離れてお使いください。
本体からびりつく音がしたり、音が歪む。	音量を最大にして使用したためです。[全体音量]ダイアルを左回し、音量を下げ適切な位置でご使用ください。
鍵盤を押さえても、音が鳴らない。 ソングやスタイルを再生しても、音が鳴らない。	リアパネルの[ヘッドフォン/アウトプット]端子にヘッドフォンなどのプラグが接続されていませんか？この端子にプラグがさし込まれていると、楽器のスピーカーから音が出なくなります。
同時に押さえた鍵盤の音で、鳴らない音がある。 または、鍵盤演奏すると、スタイルやソングの演奏音、メトロノームが途中で途切れる。	この楽器の最大同時発音数(32音)を越えています。デュアル音色やスプリット音色、スタイルやソング、メトロノームなどを含めて最大32音の範囲で鳴らすことができます。32音以上の発音情報があった場合、発音中のいずれかの音が消えてしまいます。
スタイルが正しく演奏されない。	スタイル音量の設定が下がっていませんか？確認してください。(26ページ) コード鍵域の設定は適切ですか？スプリットポイントを適切な位置に設定してください。(37ページ、機能番号018) 「ACMP ON」アイコンは表示されていますか？表示されていない場合は、もう一度[スタイル オン/オフ]ボタンを押してください。
[スタート/ストップ]ボタンを押しても、スタイル、ソングがスタートしない。	外部クロックの設定がオン(ON)に設定されていませんか？オフ(OFF)に設定してください。(38ページ、機能番号035)
[スタート/ストップ]ボタンを押しても、リズムが鳴らない。	一部のスタイルではリズムパートがないので、リズムが鳴りません。ただし、[スタイル オン/オフ]ボタンを押して「ACMP ON」が表示された状態で、コード鍵域でコードを押さると、リズム以外のパートが再生されます。
フットスイッチ(サステイン)のオン/オフが逆になった。 (フットスイッチを踏むと音がカットされ、フットスイッチから足を離すとサステインが効く)	フットスイッチの極性が逆転しています。この楽器の電源を切った状態でフットスイッチを接続し直し、フットスイッチを踏まずに電源を入れてください。
押さえる鍵盤によって、音質や音量が異なる。	故障ではありません。この楽器で採用しているAWM音源方式では、リアルな楽器表現を可能にするために、鍵盤をいくつかに分けて楽器音をサンプリングする「マルチサンプリング」という方式をとっています。これらの音色は、音域によって音質や音量が若干異なる場合があります。
・ 音量が小さくなった。 ・ 音質が劣化した。 ・ スタイルが止まる。再生されない。 ・ ソングが正しく再生されない。 ・ 突然画面の表示が消え、パネル設定がリセットされた。	電池が消耗しています。6本とも新しい電池に交換するか、付属の電源アダプターを使用してください。
楽器に接続しているUSBフラッシュメモリー/USB記憶装置内のファイル名が画面に表示されない。 楽器の内部メモリーに読み込んだファイル名が画面に表示されない。	画面で表示できるソングファイルは500個まで、スタイルファイルは100個までに制限されています。ファイル数を制限内に収めてください。
画面に「Ovr」が点滅表示され、USB機器を認識しない。	USB機器に過電流が流れたため、USB機器との通信を停止しました。USB機器をUSB [TO DEVICE]端子から抜き、楽器の電源を入れ直してください。

# 仕様一覧

サイズ/重量	寸法(幅×奥行き×高さ)		947 x 401 x 160 mm
	質量		7.0 kg (電池含まず)
操作子	鍵盤	鍵盤数	61
		タッチレスポンス	○
	その他の操作子	ピッチペンド	○
		ポルタメント	○
	ディスプレイ	タイプ	液晶
		バックライト	○
音色/音源	パネル	言語	日本語
	音源	音源方式	AWMステレオサンプリング
	発音数	最大同時発音数	32
	プリセット	音色数	668音色(16ドラムキット/SEキット+10アルペジオ音色+461XGlite音色)
音源フォーマット		GM/XGlite	
効果	タイプ	リバーブ	10種類(ウルトラワイドステレオ含む)
		コーラス	4種類
		ハーモニー	26種類
	ファンクション	デュエット	○
		スプリット	○
		パネルサステイン	○
スタイル	プリセット	プリセットスタイル数	160
		フィンガリング	マルチフィンガリング
		スタイルコントロール	スタイルオン/オフ、イントロ/エンディング、メイン/フィルイン、シンクロスタート、シンクロストップ、スタート、ストップ
	ユーザースタイル		○
	その他特徴	ワンタッチセッティング	○
録音再生	録音	録音曲数	5
		録音トラック数	6
		データ容量	約10,000音符/5曲(メロディートラックのみ録音時)、または約5,500コード/5曲(スタイルトラックのみ録音時)
	再生フォーマット		SMF(フォーマット0, 1)
	録音フォーマット		オリジナルフォーマット(USB操作でSMFへ変換機能あり)
ファンクション	レジストレーション	レジストレーションメモリー	32
	トランスポーズ		-12~0~+12
	全体設定	チューニング	427.0~442.0~453.0 Hz
メモリー	内蔵メモリー		約1.79 MB
	外部記憶装置		USBフラッシュメモリー(別売)
接続端子	電源アダプター端子		DC IN 12 V
	ヘッドフォン		x 1(ヘッドフォン/アウトプット兼用)
	サステインペダル		x 1
	エクスプレッションペダル		x 1
	USB [TO DEVICE]		x 1
	USB [TO HOST]		x 1
アンプ出力		6W x 2	
スピーカー		12cm x 2 + 3cm x 2	
電源部	電源	電源アダプター	PA-150A(またはヤマハ推奨の同等品)
		電池	単3電池(アルカリ電池/マンガン電池/充電式ニッケル水素電池)x 6(別売)
	消費電力		13W(電源アダプター PA-150A使用時)
	電池寿命		アルカリ乾電池で約5.5時間、充電式ニッケル水素電池で、約6.5時間
付属品		<ul style="list-style-type: none"> <li>• 電源アダプター (PA-150Aまたはヤマハ推奨の同等品)</li> <li>• 譜面立て</li> <li>• エクスプレッションペダル</li> <li>• 取扱説明書(本書)</li> <li>• かんたん操作ガイド</li> <li>• 保証書</li> </ul>	
オプション(別売)品		ヘッドフォン(YHE-90S)、フットスイッチ(FC5/FC4)、キーボードスタンド(L-2C/L2-L)、ソフトケース(SCC-53)	

※仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがあります。

# 索引

<b>A</b>	
A-Bリピート	35
<b>M</b>	
MIDI	38
MIDIリファレンス	2
<b>P</b>	
PCモード	38, 39
<b>U</b>	
USBフラッシュメモリー	42
<b>ア</b>	
アルペジオ音色	17
アルペジオタイプ	38
アルペジオタイプリスト	62
アルペジオの設定	38
<b>イ</b>	
一時停止	34
移調	27
イニシャルセンド	39
イントロ	25
<b>エ</b>	
エクスプレッションペダル	14
エフェクト	38
エフェクトタイプリスト	61
演奏情報	50
エンディング	25
<b>オ</b>	
オプション(別売)品	65
音色	15
音色リスト	52
音量(全体)	14
<b>カ</b>	
外部クロック	38
外部スピーカー	14
画面	12
かんたんスプリットボイス	16
<b>キ</b>	
機能設定	36
機能リスト	36
<b>コ</b>	
コード	24
コーラス	29
コーラスタイル	38
コーラスタイルリスト	61
効果音	17
困ったときは	64
コンピューターと接続する	49
<b>サ</b>	
削除(USBフラッシュメモリー 内のデータ)	45, 47
サステイン	29
<b>シ</b>	
自動伴奏	21
仕様	65
消去(コンピューターから 読み込んだデータ)	51
消去(ユーザーソング)	32
初期化	51
シンクロスタート	25
シンクロストップ	25
<b>フ</b>	
フォーマット (USBフラッシュメモリー)	42, 48
付属品	2, 65
フットスイッチ	14
譜面立て	14
フリーズモード	39
<b>ヘ</b>	
ヘッドフォン	14
<b>ホ</b>	
保証とアフターサービス	67
保存(USBフラッシュメモリー)	44, 46
ポルタメント	27
ポルタメントタイム	27, 36
<b>マ</b>	
巻き戻し	34
<b>ミ</b>	
ミュージックソフトダウンローダー	50
ミュート(消音)	34
<b>メ</b>	
メイン(スタイル)	25
メイン音色の設定	37
メッセージリスト	63
メトronoム	22
<b>ユ</b>	
ユーザーソング	30
<b>リ</b>	
リズム	21
リバーブ	28
リバーブタイプ	28, 38
リバーブタイプリスト	61
リバープレベル	38
<b>レ</b>	
レジストレーションメモリー	40
<b>ロ</b>	
ローカル オン/オフ	38
ロード(USBフラッシュメモリー)	44
録音	30
<b>ワ</b>	
ワンダーランドキット	20
ワンタッチセッティング	17
<b>ハ</b>	
ハーモニー	29, 38
ハーモニー音量	38
ハーモニータイプ	38
ハーモニータイプリスト	61
バックアップ	51
バックアップデータ	51
早送り	34
<b>ヒ</b>	
ピッチベンド	28
ピッチベンド幅	36

# 保証とアフターサービス

サービスのご依頼、お問い合わせは、お買い上げ店、またはヤマハ修理ご相談センターにご連絡ください。

## ●保証書

本機には保証書がついています。

保証書は販売店がお渡ししますので、必ず「販売店印・お買い上げ日」などの記入をお確かめのうえ、大切に保管してください。

## ●保証期間

保証書をご覧ください。

## ●保証期間中の修理

保証書記載内容に基づいて修理いたします。詳しくは保証書をご覧ください。

## ●保証期間経過後の修理

修理すれば使用できる場合は、ご希望により有料にて修理させていただきます。

有寿命部品については、使用時間や使用環境などにより劣化しやすいため、消耗劣化に応じて部品の交換が必要となります。有寿命部品の交換は、お買い上げ店またはヤマハ修理ご相談センターへご相談ください。

### 有寿命部品の例

ボリュームコントロール、スイッチ、ランプ、リレー類、接続端子、鍵盤機構部品、鍵盤接点、ドラムパットなど

## ●補修用性能部品の最低保有期間

製品の機能を維持するために必要な部品の最低保有期間は、製造打切後8年です。

## ●修理のご依頼

まず本書の「困ったときは」をよくお読みのうえ、もう一度お調べください。

それでも異常があるときは、お買い上げの販売店、またはヤマハ修理ご相談センターへ修理をお申し付けください。

## ●製品の状態は詳しく

修理をご依頼いただくときは、製品名、モデル名などとあわせて、故障の状態をできるだけ詳しくお知らせください。

## ◆修理に関するお問い合わせ

### ヤマハ修理ご相談センター

●ナビダイヤル  
(全国共通番号)



**0570-012-808**

※全国どこからでも市内通話料金でおかけいただけます。

上記番号でつながらない場合は TEL 053-460-4830

●受付時間 月曜日～金曜日 9:00～18:00、土曜日 9:00～17:00  
(祝日およびセンター指定休日を除く)

●FAX 東日本(北海道/東北/関東/甲信越/東海) 03-5762-2125  
西日本(沖縄/九州/中国/四国/近畿/北陸) 06-6465-0374

## ◆修理品お持込み窓口

受付時間 月曜日～金曜日 9:00～17:45  
(祝日および弊社休業日を除く)

\* お電話は、ヤマハ修理ご相談センターでお受けします。

東日本サービスセンター 〒143-0006 東京都大田区平和島2丁目1-1 京浜トラックターミナル内14号棟A-5F FAX 03-5762-2125  
西日本サービスセンター 〒554-0024 大阪市此花区島屋6丁目2-82 ユニバーサル・シティ和幸ビル9F FAX 06-6465-0374

\*名称、住所、電話番号などは変更になる場合があります。

# ヤマハ株式会社

キーボードの機能や取り扱いについては、ご購入の特約店または下記ヤマハお客様コミュニケーションセンターへお問い合わせください。

お客様コミュニケーションセンター 管弦打楽器ご相談窓口



**0570-013-808**

※全国どこからでも市内通話料金でおかけいただけます。

上記番号でつながらない場合は TEL 053-411-4744

営業時間：月曜日～金曜日 10:00～18:00、土曜日 10:00～17:00

(祝日およびセンター指定休日を除く)

<http://jp.yamaha.com/support/>

## ウェブサイトのご案内

ヤマハ株式会社のホームページ

<http://jp.yamaha.com/>

学校向けホームページ「MUSIC PAL」

<http://jp.yamaha.com/musicpal/>

ヤマハ ダウンロード

<http://download.yamaha.com/jp/>

株式会社ヤマハミュージックジャパン

商品企画部 教育・アクセサリー企画課

〒108-8568 東京都港区高輪2-17-11

●都合により、住所、電話番号、名称、営業時間などが変更になる場合がございますので、  
あらかじめご了承ください

C.S.G., DMI Development Division  
© 2012-2014 Yamaha Corporation

2014年4月改訂 PO##.\*-\*\*B0  
Printed in China

ZC96530